

2019年2月11～12日朝

「建国記念の日」、米軍・自衛隊、憲法、野党、政局、沖縄、米朝・米韓・日韓、核

平成最後の建国記念の日で集会 天皇代替わり、批判と祝意

2019/2/11 18:26 共同通信社



建国記念の日に反対する団体が東京都中央区で開いた集会＝11日午後

平成最後の建国記念の日の11日、戦前の「紀元節」に基づく祝日に反対、賛成するそれぞれの団体が東京都内で集会を開いた。天皇の代替わりに関し反対派は「儀式に国費を投入すべきではない」と批判を強め、賛成派は「30年にわたり国民の安寧を祈られた天皇、皇后両陛下に心からの感謝をささげる」と決議した。

歴史学者などをつくる反対派の団体は中央区で集会を開き、約220人（主催者発表）が参加した。

神社本庁などをつくる「日本の建国を祝う会」が渋谷区で開いた式典には約1200人（同）が参加した。



「日本の建国を祝う会」が東京都渋谷区で開いた式典＝11日午後

建国記念の日、話題は天皇の代替わり 各地で式典や集会

朝日新聞デジタル 2019年2月11日 20時38分



「建国記

念の日奉祝中央式典」。政府による式典の早期実現が唱えられた＝2019年2月11日、東京・明治神宮会館



「建国記念の日」の11日、各地で集会が開かれた。5月の天皇の代替わりが話題にのぼった。

「日本の建国を祝う会」（事務局・神社本庁）は、東京・代々木の明治神宮会館で式典を開き、参加した約1200人が「紀元節」の歌などを歌った。

祝う会会長の大原康男国学院大名誉教授は「この日は、日本人の国民精神を奮い起こすよりどころの日」と述べた。

自民党は2012年衆院選の選挙公約で「政府主催で建国記念の日を祝う式典を開催する」としている。

大原氏は、政府主催の式典が実現していないのは課題だと指摘。「できるだけ早く実施されるようお願いしたい」と語った。

式典に続き、高橋史朗・麗沢大大学院特任教授が講演。天皇の代替わりを機に「わが国の伝統精神を取り戻すべきだ」と訴えた。

一方、東京・日本橋の日本橋公会堂では「建国記念の日」に反対する集会が開かれた。歴史研究者らからなる五つの団体が主催。約220人が集まった。

明治大学平和教育登戸研究所資料館の渡辺賢二・展示専門委員は講演で、5月の代替わりで、神器などを引き継ぐ「剣璽（けんじ）等承継の儀」を国事行為とすることは見直すべきだと主張。「皇室の私的行事である『大嘗祭（だいじょうさい）』は簡素に行うべきだ」と話した。

集会に参加した「東京高校生平和ゼミナール」の女子生徒（15）は昨年、沖縄で現地の高校生たちと基地問題について話し合ったという。「若い世代がもっと政治に興味を持たなければ日本は変わらない」と話した。

2月11日は、神武天皇が即位した「紀元節」として、明治初期に祝日となった。130年前に大日本帝国憲法が公布された日でもある。戦後廃止されたが、佐藤栄作内閣のもとで66年、「建国記念の日」として復活された。

建国記念の日「より良い未来を」…首相決意表明

読売新聞 02/11

安倍首相は11日の建国記念の日に合わせ、メッセージを発表した。5月1日の皇太子さまの即位と改元を見据え、首相は「平成の、その先の時代に向かって、子や孫の世代のために、より良い未来を切り開いていく」との決意を表明した。

首相は2014年から毎年、建国記念の日にあたってメッセー

ジを出している。

建国記念の日 首相メッセージ「次の時代へ未来切り拓く」

NHK2019年2月11日 4時19分

平成最後の「建国記念の日」となる11日、安倍総理大臣はメッセージを発表し、「平成のその先の時代に向かって子や孫のために努力を重ね、よりよい未来を切り拓く決意を新たにしている」としています。

安倍総理大臣は5年前の平成26年から「建国記念の日」にあわせて毎年、メッセージを発表しています。

平成最後の「建国記念の日」となったことしのメッセージで、安倍総理大臣は「長い歴史の中で、わが国は幾度となく大きな困難や過酷な試練に直面してきたが、そのたびに先人たちは勇気と希望をもって立ち上がり、こんにちの平和で豊かな国を築き上げてきた」としています。

そのうえで、「伝統を守りながら同時に変化をおそれず、困難な課題に対しても果敢に挑み乗り越えていく。私たちはそうした努力を積み重ねてきたが、平成のその先の時代に向かって子や孫の世代のために今後も努力を重ね、よりよい未来を切り拓いていく。私はその決意を新たにしている」としています。

建国記念の日 各地で集会

NHK 福岡 02月11日 19時07分

建国記念の日の11日、九州各地ではこの日を祝う集会や反対する集会が開かれました。

このうち福岡市中央区のホールでは「日本会議福岡」が建国記念の日を祝う集会を開き、主催者の発表でおよそ900人が参加しました。

集会では全員で君が代を斉唱したあと、九州電力の相談役で「日本会議福岡」の松尾新吾会長が憲法改正について触れ、「まだまだ民意が不十分だと感じている。国民全体が『今の憲法を変えなければ』という意識を持てば変えられる」と述べ、憲法改正に向けた取り組みを進める必要があると訴えました。

一方、福岡市中央区の教会では、平和運動に取り組む市民団体や宗教団体などで作る「反ヤスクニ福岡連絡会」が建国記念の日に反対する集会を開き、主催者の発表でおよそ90人が参加しました。

集会では、西南学院大学の松見俊元教授がことし5月に新しい天皇が即位することに触れ「一連の儀式による天皇の神聖化と元号の強制は『天皇制』による時間と歴史の支配だ。天皇制のあり方を問わずして自由で風通しの良い社会は生まれない」と批判しました。

このあと参加者はデモ行進し、憲法改正反対などを訴えました。

建国記念の日で集会

NHK 北九州 02月11日 18時03分

建国記念の日の11日、九州各地ではこの日を祝う集会や反対する集会が開かれました。

このうち福岡市中央区のホールでは「日本会議福岡」が建国記念

の日を祝う集会を開き、主催者の発表でおよそ900人が参加しました。

集会では全員で君が代を斉唱したあと、九州電力の相談役で「日本会議福岡」の松尾新吾会長が憲法改正について触れ、「まだまだ民意が不十分だと感じている。国民全体が『今の憲法を変えなければ』という意識を持てば変えられる」と述べ、憲法改正に向けた取り組みを進める必要があると訴えました。

一方、福岡市中央区の教会では、平和運動に取り組む市民団体や宗教団体などで作る「反ヤスクニ福岡連絡会」が建国記念の日に反対する集会を開き、主催者の発表でおよそ90人が参加しました。

集会では、西南学院大学の松見俊元教授がことし5月に新しい天皇が即位することに触れ「即位に伴って一連の儀式が開始されることになるが、それでは天皇が国民統合の象徴であるとする憲法の内実が問われることになる」と指摘しました。

このあと参加者はデモ行進し、憲法改正反対などを訴えました。

「建国記念の日」それぞれの立場で式典や集会

テレビ岩手 2019.02.11 12:33

建国記念の日の11日、建国記念の日を祝う団体と反対する団体が、それぞれの立場で盛岡市内で式典や集会を開いた。奉祝岩手県民大会には、約500人が参加した。大会では1966年、昭和41年に建国記念の日が制定されるまでの経緯などが説明されたほか、天皇陛下の即位30年にあわせて記念の講演が行われた。一方、反対派の市民団体の集会には約400人が集まった。集会では「建国記念の日」は戦前の紀元節を元に制定されたもので、主権在民の日本国憲法に矛盾していると、問題点を訴えた。

建国記念の日 国のあり方考える

青森放送 2019.02.11 18:51

11日は「建国記念の日」です。県内では建国を祝う行事と反対する集会がそれぞれ開かれ国のあり方について考えていました。

青森市の諏訪神社では建国記念の日を祝う行事が開かれ、市民70人が紀元祭の神事を行いました。

2月11日は初代天皇の即位を祝う「紀元節」と呼ばれる祝日で、戦後に廃止されましたが1966年に建国を祝う日として国民の祝日になりました。

神事では市民が玉串を捧げて国を思う心について考えていました。

一方、「建国記念の日」を批判する集会も開かれました。

市民80人が参加した青森市の集会では弘前大学の神田健策名誉教授が戦前の「紀元節」を祝日に定めていると批判したうえで「民主的な社会を維持しましょう」と呼びかけました。

最後に「憲法改正を許さない」という集会アピールを採択しました。

建国記念の日を祝う式典

テレビ長崎 2019年2月11日 12:02

11日は建国記念の日です。長崎市では建国記念の日と天皇陛下の即位30年を祝う式典が行われました。

長崎市の市民会館で開かれた式典は、建国記念の日に長崎日の丸会が毎年行っていて、老人クラブなどからおおよそ1000人が参加しました。今年は天皇陛下の退位に伴い平成最後の建国記念の日となり、式典では天皇陛下の即位から30年になるのを祝いました。

長崎日の丸会 反田 邦彦 会長代行「30年の間、皇室の伝統を受け継がれて、常に国安らかに、民安らかにと祈られ、私たち国民をあたたく見守っていただきました」

雲仙・普賢岳の噴火災害などをお見舞いになった天皇陛下に感謝の思いを示すと共に、世界の平和と秩序に貢献する国づくりに努力するという誓いを宣言しました。

建国記念の日 各地で集会

テレビ大分 2019年02月11日 19:00 更新

11日は建国記念の日です。県内でもこの日を祝い集いや平和について考える集会が開かれました。

大分市のJ:COMホルトホール大分では日本の建国を祝い集いが開かれました。この集会は先人の努力と偉業に感謝し日本の素晴らしさを次の時代に伝えることを目的に毎年、開かれています。式典では実行委員会の広瀬舜一会長が「自由や民主主義をどう守るか問われる時代。世界をリードする国になるため憲法改正などに取り組む必要がある」と挨拶しました。このあと、全員で万歳三唱をして建国記念の日を祝いました。一方、大分市のアイネスで開かれたのは建国記念の日を考える集会です。この日にあわせて平和について考えようと憲法擁護大分県民会議が毎年、開いていておおよそ200人が参加しました。集会では沖縄国際大学大学院の前泊博盛教授が記念講演を行いました。この中で前泊教授は「沖縄アメリカ軍の訓練の県外移転は沖縄県民の負担軽減にはつながっておらず実質的には訓練が全国に拡大しているだけ」などと指摘していました。

建国記念の日でジャーナリストの井上和彦氏が講演 雪まつりの札幌を奉祝パレード

産経新聞 2019.2.11 19:37



建国記念の日に行われた奉祝パレード。

さっぽろ雪まつりの観光客らも日の丸を振った＝11日、札幌市（杉浦美香撮影）

「建国記念の日」の11日、札幌市で「奉祝道民の集い」（日本会議北海道本部主催）が開かれ、ジャーナリストの井上和彦氏が「知られざる感動の日本近現代史」と題して講演した。この後、参加者らは日の丸の旗を持って奉祝のパレードを行い、建国の精

神を受け継ぐことをアピールした。

市内のホテルで開かれた講演会には約600人が参加。井上氏は1920（大正9）年、ロシア内戦でシベリアから祖国に戻れなくなったポーランドの孤児たちの救援要請を受け、当時シベリア出兵していた日本が救護活動を行ったことに言及。「ポーランドはこのことを忘れておらず、阪神淡路大震災のときは、被災地の子供たちを招待した」と日本とポーランドとの絆に触れ、「多くの日本人が知らないが、こうした歴史こそ教えていかなければならない」と説いた。

講演の後、約250人が日の丸を持って行進。大通公園ではさっぽろ雪まつりの真っ最中で「建国記念、おめでとうございます」というかけ声に、外国人観光客らも日の丸を振っていた。

しんぶん赤旗 2019年2月11日(月)

主張 「建国記念の日」 明治以後の「伝統」から脱却を

きょうは「建国記念の日」です。この日はもともと、天皇を人格化した戦前の「紀元節」を復活させたものです。

戦前の「紀元節」の復活

「紀元節」は、明治政府が1873年、天皇の専制支配に神話による権威を与えるため、初代天皇とされる神武（じんむ）天皇の即位の日が紀元前660年2月11日だったとしてつくりあげたもので、なんの科学的・歴史的根拠もありません。そのため戦後、国民主権や思想・学問の自由、信教の自由と政教分離を定めた日本国憲法のもとで、1948年に廃止されました。

ところが66年、当時の佐藤栄作内閣が祝日法を改悪して「建国記念の日」を定め、同年、政令でその日を2月11日と決めました。明治の「紀元節」を自民党政権がよみがえらせたのです。それは天皇元首化など憲法改悪や軍国主義復活の意図と結びついたものでした。日本共産党は一貫して「建国記念の日」反対を主張してきました。

天皇一代に一つの元号をあてる「一世一元制」も、1868年に明治新政府が定めたものです。日本の歴史上、最初の元号は645年の「大化」だとされています。それから江戸時代まで、元号は天変地異などを機にしばしば改められました。つまり「一世一元制」も明治以後の「伝統」にすぎません。それが1979年の元号法制定によって固定化されたのです。

今年は現天皇の退位に伴う「代替わり」があります。安倍晋三内閣は昨年4月、今回の「代替わり」儀式の「基本方針」を閣議決定しました。そこでは「各式典は、憲法の趣旨に沿い、かつ、皇室の伝統等を尊重したものとすると」と記し、前回の「代替わり」儀式の「基本的な考え方や内容は踏襲されるべき」としています。この方針には重大なまやかしがあります。

89年の昭和天皇から現天皇への「代替わり」では、戦前の登極令（とうきょくれい）（09年）をほぼ踏襲した儀式が実施されました。それ自体、憲法の国民主権と政教分離の原則に反するものでした。

安倍内閣は「皇室の伝統」の名で、それを踏襲しようとしています。しかし、幕末まで即位式は中国風の衣装をつけ、神仏習合的な形で行われていました。神道式に“純化”したのは、たかだ

か明治以後の百数十年のことです。

今回「代替わり」儀式を5月と10月の2回行うのも、神話にもとづく「三種の神器」を受け渡す「踐祚(せんそ)」の儀式と、大嘗祭(だいじょうさい)の神事と結んで日本国の統治権を継ぐ「即位」の儀式を、二つとも登極令から引き継いでいるためです。

天皇は日本国憲法に規定された憲法上の存在です。新天皇の即位にあたって、その行事は憲法の国民主権と政教分離の原則に沿って行われるべきです。安倍内閣が国会でまともに議論もせず、戦前の「代替わり」儀式を踏襲しようとしているのは問題です。憲法に沿ったあり方を

秋篠宮が昨年11月、宗教的儀式である大嘗祭について「国費で賄うことが適当か」と述べ、皇室の私費(内廷費)で行い「身の丈に合った儀式」にすべきだと語りました。この発言自体は憲法の原則にかなっていません。

国民の祝日や元号についても、明治政府がつくった「伝統」から脱却し、憲法原則にもとづいたあり方を考え、議論すべき時です。

【主張】建国記念の日 国家の存続喜び祝う日に

産経新聞 2019.2.11 05:00

御代(みよ)替わりという特別な年の、建国記念の日を迎えた。間もなく皇太子殿下が第126代の天皇に即位される。初代神武天皇が即位したとされる日を新暦に直して明治の初めに定められた祝日が、2月11日だった。もとは紀元節といった。

なんと悠久の歴史を持った国に私たちは生きていることか。驚くべき、また感謝すべきことと、改めて感嘆せずにはいられない。

歴代天皇とともに国家として続いてきたわが国の歴史をこそ、この日に思いたい。世界にもまれな国柄を誇りとしたい。建国を記念するとは、わが国の成り立ちをしのび、国家として存続していることを国民がこぞって喜び祝うことであろう。

この日は戦後の長い間、不当に扱われた。日本を占領した連合国軍総司令部(GHQ)は神道と結びついた日本の祝祭日を嫌い、改廃を勧告した。

収穫に感謝する11月23日の新嘗(にいなめ)祭の日を勤労感謝の日とするなど、宗教色を薄めた祝日法が昭和23年に施行された。だが2月11日はGHQに認められなかった。

日本が独立を回復してからも、この日はしばらく祝日として復活しなかった。建国神話を皇国史観や戦争と結びつけ、それを祝うことは軍国主義の復活である、などとして反対する勢力が、国内で強くなってしまった。

昭和41年によく祝日法が改正され建国記念の日ができたが、怒号ともみ合いの国会だった。建国神話を忌避するような風潮はその後も残った。この祝日に反対する声は残念ながら今でもある。

しかし、このような風潮は大きな間違いである。神話であれ史実であれ、建国の物語はどの国にもあってしかるべきものだ。それは国民を結びつける太い軸となるはずのものである。

その物語を自ら否定することは、自分の国を否定することに等

しい。それこそ戦後の自虐史観にほかならない。このような歴史観はいい加減に断ち切りたい。日本の安全保障への脅威が増す中、自分の国を愛せなければ国を守ると意識が高まるはずもない。

祝日法で建国記念の日は「建国をしのび、国を愛する心を養う」とされている。連綿と続く歴史を思い、この素晴らしい国を心の底からいとおしみたい。

【主張】自民党の運動方針 憲法改正へ機運の形成を

産経新聞 2019.2.11 05:00

自民党が「国民世論を呼び覚まし、新しい時代に即した憲法の改正に向けて道筋をつける覚悟である」と記した平成31年運動方針を、党大会で採択した。

党総裁の安倍晋三首相は演説で、「いよいよ立党以来の悲願である憲法改正に取り組むときが来た。自衛隊を明記し、違憲論争に終止符を打とうではないか」と呼びかけた。

その言(げん)やよし。首相と自民党に期待するのはその実行である。

自民党はこの数年、運動方針で憲法改正への積極姿勢を示してきた。だが、その道筋をつけられたとは言い難い。

自民党は、衆参両院の憲法審査会への同党改正案提示を目指してきたが、多くの野党の協力が得られなかった。連立を組む公明党も憲法改正には消極的だ。

このような情勢を反映したためか、31年の方針は「道筋をつける覚悟」を表明する一方、本文の運動項目から、どのように取り組むか具体策の記述が消えた。

30年の方針は、本文の運動項目で「改正案を示し、改正実現を目指す」「衆参憲法審査会での幅広い合意形成を図る」と、より具体的だった。29年も改憲原案の「発議に向けて具体的な歩みを進める」「憲法改正賛同者の拡大運動を推進する」と強調していた。

憲法改正を進めるには、憲法改正を求める国民の機運を一層高めなければならない。

首相も自民党も、憲法改正のかけ声は高らかだ。けれども、国民の間へ分け入って、改正の必要性を訴え、賛同の輪を広げる努力は必ずしも十分ではなかった。

今年は、統一地方選挙や参議院選挙が予定されている。

憲法改正は自民党の党是である。同党の各選挙の候補者や議員、党員は、例年にも増して有権者に接するだろう。その機会を通じ、憲法改正の必要性を繰り返し訴えなければならない。

憲法改正の一丁目一番地は、国の守りを固める上で欠かせない、9条関連の改正である。

首相は演説で、自衛隊員の新規募集に対して「都道府県の6割以上が協力を拒否している」と指摘した。郷土防衛や災害派遣にあたる自衛隊への異常な扱いは、なおほびこっている。自衛隊違憲論を唱える左派勢力の悪(あ)しき影響であろう。その払拭のためにも、自衛隊明記は急務といえる。

「自衛隊募集 都道府県6割協力せず」首相、改憲の必要性強

調 自民党大会

東京新聞 2019年2月11日 朝刊

自民党大会で氣勢を上げる安倍首相（中央）ら＝10日午前、東京都港区のホテルで（小平哲章撮影）



自民党は十日、党大会を東京都内のホテルで開いた。安倍晋三首相（党総裁）は演説で「いよいよ立党以来の悲願である憲法改正に取り組むときが来た」と語り、改憲に改めて強い意欲を示した。自衛隊の新規隊員募集に対して、都道府県の六割以上が協力を拒否していると指摘。「憲法にしっかりと自衛隊と明記して、違憲論争に終止符を打とうではないか」と改憲の必要性を強調した。（村上一樹）

四月の統一地方選と夏の参院選が重なる十二年に一度の「亥（い）年選挙」に向けては「厳しい戦いになるが、まなじりを決して戦い抜いていく先頭に立つ決意だ」と結束を呼び掛けた。

さらに「十二年前の亥年の参院選ではわが党が惨敗を喫した。当時総裁だった私の責任だ。片時たりとも忘れたことはない」と振り返った。

第一次政権時の二〇〇七年参院選で惨敗し、その後の退陣につながったことに「敗北によって政治は安定を失い、あの悪夢のような民主党政権が誕生した」と語った。

毎月勤労統計の不正を巡っては「徹底的に検証し、再発防止に全力を尽くしていくことで責任を果たしていく」と説明した。

ロシアとの北方領土交渉については「私とプーチン大統領の手で必ず終止符を打つ」と力説。北朝鮮による日本人拉致問題の解決にも「私の使命だ」と意欲を示した。

◆「そういう自治体知らない」石破氏、信頼得られぬと批判

安倍晋三首相が自民党大会の演説で、自衛隊の新規隊員募集に対し、都道府県の六割以上が協力を拒否していると発言したことについて、防衛相経験者の石破茂元幹事長は十日、記者団に「『憲法違反なんで自衛隊の募集に協力しない』と言った自治体を私は知らない」と語った。

石破氏は「協力しない自治体がどこなのかということは、自衛隊が築いてきた信頼関係を壊すことになる。協力しない自治体はけしからんと選挙を戦っても、有権者の信頼は得られない」と批判した。

さらに「去年は自衛隊を憲法違反と言っている学者がいるから、憲法を変えるという論法だった。今年は自衛隊募集に協力しない自治体があるから、憲法を変えるという論法だった」と指摘した。

（村上一樹）

しんぶん赤旗 2019年2月11日(月)

首相、改憲執念あらわ 自民党大会 地方選・参院選へ氣勢

自民党は10日、東京都内で党大会を開催し、統一地方選と参院選での必勝と改憲を掲げ氣勢をあげました。安倍晋三首相（党総裁）は演説で「いよいよ立党以来の悲願である憲法改正に取り組む時が来た」と述べ、改憲への執念をあらわにしました。

安倍首相は、12年に1度両選挙が同時に行われる「亥年（いどし）選挙」だと述べ、第1次安倍政権下で惨敗した2007年の「亥年選挙」を「片時たりとも忘れたことはない」と強調し、今回の選挙戦も「厳しいたたかみになる」との認識を示して、結束を呼び掛けました。採択された運動方針では、「参院選最大のポイントは32ある1人区の勝敗」とし野党共闘との対決を強く意識しています。

改憲について安倍首相は「残念ながら（自衛隊の）新規隊員募集に対して都道府県の6割以上が協力を拒否しているという悲しい実態」があると述べ、「この状況を変えよう。憲法にしっかりと『自衛隊』と明記して、違憲論争に終止符を打とう」「私たちが政治の場でその責任を果たしていく」と強調し、国会での議論を加速させる姿勢を示しました。

毎月勤労統計の不正問題については、政府・与党が一体となり参考人招致を拒否し真相解明に背を向けていることは棚に上げて、「徹底的に検証し、再発防止に全力を尽くしていくことでその責任を果たす」などと述べました。

公明党の山口那津男代表はあいさつで「しっかりと政権安定の基盤をつくり出していかねばならない」と述べ、統一地方選と参院選での勝利を誓いました。

新編水機団、仕上げの戦闘訓練＝日米ガイドライン基づき－陸自と海兵隊〔米軍・自衛隊〕

時事通信 2019年02月11日 21時01分



陸上自衛隊と米海兵隊との実動演習「アイアン・フィスト」の市街地戦闘訓練で、建物に突入するためにドアを爆破した日米の隊員＝米海兵隊提供

米カリフォルニア州の海兵隊基地「キャンプ・ペンドルトン」で、1月から今月上旬まで、陸上自衛隊の離島防衛専門部隊「水陸機動団」と海兵隊の実動演習「アイアン・フィスト」が行われた。陸自は昨年3月に相浦駐屯地（長崎県佐世保市）に発足した水機団の新編初年度訓練の総仕上げと位置づけ、過去最多の隊員550人を参加させた。水機団が初めて自前の水陸両用車「AAV7」10両を持ち込み、上陸から市街地戦闘まで機能別訓練を展開した。

◇共同作戦、日米ガイドラインで明示

有事の日米の役割分担を定めた日米ガイドラインは、自衛隊と米軍は陸海空部隊と合わせ「水陸両用部隊を用いて、共同作戦を実施する」と明示している。防衛省幹部は「アイアン・フィストはガイドラインに基づき自衛隊を支援する立場にある海兵隊にとっても欠かせない訓練になっている」と話す。



市街地戦闘を想定し、建物内を掃討する訓練＝米海兵隊提供

◇陸自AAV7、輸送・展開力課題

海兵隊や陸自によると、市街地戦闘では建物のドアを爆破して突入し、掃討する訓練を実施。離島に隠密潜入し、上陸地点の確保や情報収集を行う隊員を乗せたボートやAAV7の洋上からの移動・上陸は米海軍の揚陸輸送艦の支援を受けて実施された。

水陸機動団の重装備を運ぶのは本来、海上自衛隊呉基地（広島県）に配備されている輸送艦の役目だ。防衛省は計52両（1両7億円、操縦・運用要領の教育用8両含む）ものAAV7を調達。展開する際の海自の輸送力も課題となっている。着上陸する水機団の44両のAAV7を運ぶには改修された「おおすみ」型輸送艦3隻が必要だが、おおすみ型が配備されている呉基地から水機団の拠点がある長崎県まで距離がある。また、大型艦には難所の関門海峡があることも即応する上でネックとなっている。

そもそも佐世保から有事が想定される東シナ海まで遠く、水機団の南西諸島への分散配備も検討課題だ。



実動演習「アイアン・フィスト」に参加した陸上自衛隊の水陸両用車「AAV7」＝米海兵隊提供

着上陸の主力となるAAV7は上陸時に障害になり得るサンゴ礁の形状や潮の干満を考慮しなければならず、上陸時間や場所が限定される可能性もある。洋上での速度は時速13キロで、攻撃目標にならないよう投入は、海自と空自が制海・制空権を握っていることが前提にもなっている。

日米ガイドラインでは、自衛隊が島しょに対するものを含む陸上攻撃を阻止するための作戦を「主体的に実施する」と明記されている。米軍はあくまでも「支援」「補完」する立場だ。自衛隊が有事で「正面」に立てるかどうかが今後の防衛力整備にかかっている。

◇対立回避には地道な外交努力

一方で、離島奪還の局面は最悪の事態であり、甚大な被害も懸

念される。外交努力による衝突回避が最優先なのは言うまでもない。対立が深刻化した時に米議会が日本の立場をどこまで支持するかは米国の世論次第だ。米国の外交政策のブレーンとなる知日派人脈を米シンクタンクなどを通して地道に育てる努力は欠かせない。（時事通信社編集委員 不動尚史）。

空母の野望「見えの側面」 単独行動できずコスト底なし

朝日新聞デジタル聞き手・池田伸壹 編集委員・駒野剛 専門記者・藤田直央 2019年2月11日14時00分



大和ミュージアム館長の戸高一成さん＝2

019年1月18日午後2時43分、朝日新聞東京本社、池田伸壹撮影



海上自衛隊元海将の伊藤俊幸さん



元内閣官房長官補の柳沢協二さん



空母 いぶき

マンガ「空母いぶき」では、尖閣諸島をめぐる日中が軍事衝突——。フィクションを現実が追いかけるような護衛艦「いづも」の空母化。防衛大綱に込められた意味を識者に聞いた。

際限なくお金のかかる存在 戸高一成さん

起工時から空母として建造され、世界で最初に完成したのは1922年、日本の鳳翔（ほうしょう）でした。当時、既存の軍艦を改造した空母はありました。英海軍が空母を建造していると知った日本が先に完成させたのです。

「坂の上の雲」で日露戦争の名参謀として知られる秋山真之（さねゆき）が第1次世界大戦中の欧米を視察しました。秋山が艦上で飛行機が発着できる空母のアイデアを持ち帰ったことで、早くから空母の研究をしていたと思っています。しかし、当時の空母

はあくまでも補助兵力と捉えられ、海軍における飛行機の役割は偵察が主なものとされていました。

そもそも、帝国海軍の国防方針は、日本近海にきた敵艦隊と戦うもので、専守防衛でした。それが、山本五十六というカリスマによって、その方針とは異なる真珠湾攻撃という作戦が計画されます。機動部隊を編成し、赤城など6隻の空母が投入された攻撃が成功してしまいました。

専守防衛という基本思想を超えた攻撃作戦がうまく行ってしまったことが、その後の日本の悲劇の始まりでした。そこから歴史が大きく動いていきます。同時に世界の海軍の歴史も大きく変えました。

この攻撃に衝撃を受けた米国は、大戦中に桁違いの数の空母を建造します。そして、いまま空母を中心とした世界最強の機動部隊を維持しているのです。

19世紀から20世紀初頭にかけて活躍した海軍戦略家のマハンは、海軍戦略の基本は、平時から世界中に自分の基地と海路を確保して配置することだとしていました。現在に至る米国は、空母部隊自体が一種の基地の役割を果たし、世界中にその力を見せつけています。

空母そのものは攻撃に弱く、単独で行動はできません。1隻の空母に、それを護衛する艦隊が必要で、空母に載っている飛行機の部隊も、同じ数の飛行機とパイロットが、3グループ程度あって、訓練や修理をしていなければ、持続的に行動できません。際限なくお金のかかる存在です。

元海自の伊藤俊幸さんは「現場は苦勞する」、元内閣官房長官補の柳沢協二さんは「無駄になりかねない」と指摘します。

ですから、世界中で、実際に米…
残り：2650文字／全文：3569文字

米艦2隻が南シナ海航行＝貿易協議初日、中国反発

時事通信 2019年02月11日21時28分

【北京時事】米海軍の駆逐艦2隻が11日、南シナ海・南沙(英語名スプラトリー)諸島で中国が実効支配するミスチーフ(中国名・美濟)礁付近を航行した。中国外務省の華春瑩副報道局長が同日の記者会見で確認した。華氏は「『航行の自由』の名を借りて、沿岸国の主権と安全に害を与えることに断固反対する」と述べ、米国に強い不満を表明した。

華氏によると、米軍のミサイル駆逐艦「スプルーアンス」と「ブレイブル」が航行。中国海軍が「警告して追い払った」という。米情報当局の分析では、ミスチーフ礁には昨年、中国がミサイルを配備したと伝えられている。

北京ではこの日、米中両政府による次官級の貿易協議が始まった。米軍の行動には、中国の構造改革など対立点をめぐる議論が本格化するタイミングで、中国に圧力をかける狙いがあるとみられるが、華氏は両者の関連を問う質問を「米国が何を考えているか皆さんは知っているのでは、中国は極めて泰然としている」とかわした。

豪、次期潜水艦で仏企業と協定 交渉難航も最終契約

2019/2/11 14:50 共同通信社

【シドニー共同】オーストラリアのモリソン首相は11日、次期潜水艦の共同開発相手に選んだフランス政府系造船企業ナバル・グループ(旧DCNS)と事実上の最終契約となる戦略的パートナーシップ協定を締結した。知的財産権や保証期間などを巡り交渉の難航が伝えられていた。共同開発事業は日本とドイツも受注を競ったが2016年4月に敗北していた。

オーストラリアは保有するコリンズ級潜水艦6隻が老朽化やトラブルで修理期間が長くなったため新たに12隻を外国と共同開発することになった。

しんぶん赤旗 2019年2月11日(月)

沖縄 米軍ヘリ不時着 渡名喜村 通知1週間以上なし



(写真) 2日ごろから

止まったままになっている米軍ヘリ＝10日、沖縄県渡名喜村入砂島

米軍普天間基地(沖縄県宜野湾市)所属のAH1Zヘリが2日、同県渡名喜(となき)村の米軍入砂島(いりすなじま)射爆撃場に不時着したのに米軍は沖縄防衛局に通知せず、同村民も何が起きているか分からない状態が続いていることが、10日分かりました。

防衛局は同日、「米側から知らせはない。現在、米側に確認中だ」と答えました。村集落は入砂島から3キロ。港も訓練区域に入っていて、昨年港と併設の村ヘリポートに同型機が不時着しました。

日本共産党の上原哲明村議によると、今月2日、入砂島上空を旋回するヘリ2機のうち1機が着陸。9日には別の米軍ヘリが来て、米兵がプロペラを外しました。10日も米軍の作業が確認されました。望遠鏡で様子を見た宮平秀雄さん(70)は「米兵がヘリの横にテントをたてて作業していた。何が起きているのか分からず不安だ」と語りました。

上原村議は「射爆撃場の訓練は射撃音がひどく、夜は閃光(せんこう)も走る。村では2年続けて不時着した上、今回は知らせもない。村民は常に危険と隣り合わせだ」と述べました。

日本共産党の赤嶺政賢衆院議員が10日、防衛局幹部に聞いたところ、幹部は「訓練場で起きたもので、(米軍が)報告することもないはずだ」と答えました。赤嶺氏が「常に不安を強いられる村民に、きちんと説明する責任があるはずだ」とただすと、幹部は「分かりました」と答えました。

米軍ヘリ、つり下げでトリステーションへ 6日に入砂島に予防着陸

沖縄タイムス 2019年2月11日 11:53

沖縄県渡名喜島の沖合約4キロにある入砂島で6日から駐機

したままだった米軍ヘリ1機が11日朝、別の大型輸送ヘリでつり下げられ、読谷村の米軍トリイステーションに移送された。駐機していたヘリは米軍普天間飛行場のAH1攻撃ヘリで、米軍によるとトリイでの点検が終了後に普天間に帰投する。



<資料写真>米軍AH1Z攻撃ヘリコプター(手前) = 2018年1月、渡名喜村の村営ヘリポート

入砂島からCH53でつり下げられ、読谷村の米軍トリイステーションに移送される米軍普天間飛行場所属のAH1攻撃ヘリ = 11日午前9時50分ごろ(読者提供)

<資料写真>米軍AH1Z攻撃ヘリコプター(手前) = 2018年1月、渡名喜村の村営ヘリポート



入砂島からCH53でつり下げられ、読谷村の米軍トリイステーションに移送される米軍普天間飛行場所属のAH1攻撃ヘリ = 11日午前9時50分ごろ(読者提供)

米軍は11日午前、AH1の移送を沖縄防衛局に連絡した。6日に入砂島に予防着陸し、11日にCH53でつり下げ、海上を飛行しトリイまで移送した。予防着陸の原因などは明らかにしていないという。入砂島は米軍の射爆場になっている無人島。

渡名喜島では昨年1月、村営ヘリポートに普天間所属のAH1が不時着。入砂島では2015年、米軍機がミサイル発射装置や燃料タンクなど計208キロの装備品を沖合に落下させる事故が起きている。

入砂島の米軍ヘリ、別のヘリでつり下げ移動

琉球新報 2019年2月11日 09:52



プロペラ部分が外され、入砂島に数日間駐機していた米軍機とみ

られるヘリコプター、11日には別のヘリにつり下げられ移動した = 10日午前11時3分、渡名喜村(又吉康秀撮影)

米軍の射爆撃場として使われる渡名喜村の入砂島(出砂射爆撃場)に米海兵隊のAH1Z攻撃ヘリコプター1機が数日間駐機していた問題で、米軍は11日午前9時10分ごろ、別のヘリでAH1Zをつり下げ、島を離陸した。何らかのトラブルが発生し、自力で飛行できない状態になっていたとみられる。

複数の住民によると、AH1Zは6日ごろから島に駐機していた。別のヘリで飛来した米兵らが機体を取り囲んで作業する様子が見られていた。AH1Zは10日までにプロペラが外され、白いテープで機体番号や部隊マークなどが外から見えない状態にされていた。

沖縄防衛局は本紙からの問い合わせなどを受けて米軍側に事実関係を問い合わせたが、事情説明やつり下げの事前連絡はなかった。米軍は11日午前9時までに本紙の取材に回答していない。

【琉球新報電子版】

入砂島に駐機の米軍ヘリは緊急着陸だった 大型ヘリにつり下げられトリイ通信施設に移動

琉球新報 2019年2月11日 11:14



CH53Eにつり下げられ、入砂島から運ばれてきた普天間飛行場所属のAH1Z攻撃ヘリコプター = 11日午前9時47分、読谷村のトリイ通信施設(読者提供)

米軍の射爆撃場として使われる渡名喜村の入砂島(出砂射爆撃場)に6日から駐機している普天間飛行場所属のAH1Z攻撃ヘリコプター1機は同日に緊急着陸をしたものだったことが11日、分かった。緊急着陸の原因は不明。

同日午前9時10分ごろにCH53E大型ヘリにつり下げられて入砂島を離れたAH1Zは、同午前9時45分ごろ、読谷村のトリイ通信施設に運ばれた。



CH53Eにつり下げられ、入砂島から運ばれてきた普天間飛行場所属のAH1Z攻撃ヘリコプター = 11日午前9時47分、読谷村のトリイ通信施設(読者提供)

米軍は11日、沖縄防衛局に「6日に予防着陸した。11日、海上を通して(読谷村の)トリイ通信施設まで運んだ。点検など

が終わり次第、普天間飛行場に戻る」と伝えた。緊急着陸の理由や点検内容、普天間飛行場に戻る時期の見通しなどの説明はなかった。



入砂島から吊り下げて運ばれてきた米軍ヘリAH-1Zヴァイパー＝11日午前11時12分、読谷村楚辺のトリイ通信施設
米軍は11日午前9時10分ごろ、CH53E大型ヘリで緊急着陸したAH1Zをつり下げて入砂島を離陸した。何らかのトラブルが発生し、自力で飛行できない状態になっていたとみられる。
【琉球新報電子版】

豪、次期潜水艦で仏ナバルと協定締結 交渉難航の末

日経新聞 2019/2/11 11:03

【シドニー＝松本史】オーストラリアのモリソン首相は11日、豪海軍の次期潜水艦建造についてフランスのナバル・グループ（旧 DCNS）と戦略的パートナーシップ協定（SPA）を結んだと発表した。豪潜水艦を巡っては日本とドイツ、仏が受注を争い、2016年に Turnbull 政権（当時）が DCNS を共同開発相手に選定。ただ保証期間などを巡り交渉が難航し、SPA の締結が遅れていた。



パレリ仏国防相(右)と調印式に臨むモリソン豪首相(11日、キャンベラ)＝AAP

豪州は次期潜水艦 12 隻を調達、設計・建造費は 500 億豪ドル（約 3 兆 9 千億円）に上り、30 年代初頭の配備を見込む。豪潜水艦事業では、日本は三菱重工業や川崎重工業が建造する海上自衛隊の「そうりゅう」型の受注を目指したが、現地建造による雇用創出などを訴えた仏側に敗れた。

11 日、フランスのパレリ国防相らと共に調印式に臨んだモリソン首相は「潜水艦調達に関する SPA の締結は、仏との長期的、戦略的な関係を強調するものだ」と述べた。

国民・羽田氏、靖国議連脱退へ＝参院選の野党共闘重視

時事通信 2019 年 02 月 11 日 16 時 54 分

国民民主党の羽田雄一郎参院議員（長野選挙区）は11日、超党派の「みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会」を退会する意向を明らかにした。長野市内で開かれた、夏の参院選での野党候補一本化を掲げる市民団体の会合に出席し、「今の安倍政権は戦争に向かっていくようにしか見えない。安倍晋三首相を参拝させようとしている方が多い中でやめるべきだと考え、手続きに入る

準備をしている」と語った。

羽田氏は議連の副会長を務め、野田政権の国土交通相在任中を含めて靖国神社に集団参拝してきた。今夏が改選期で、長野選挙区の改選数が1人に減り、自民党の元衆院議員の新人との激戦が予想される中、立憲民主党や共産党などに配慮する狙いとみられる。

衆院選準備の前倒し指示＝枝野氏「解散受けて立つ」－立憲幹事長会議

時事通信 2019 年 02 月 11 日 15 時 37 分



全国幹事長・選挙責任者会議であいさつする立憲民主党の枝野幸男代表（左奥）＝11日午後、東京都千代田区

立憲民主党は11日、全国幹事長・選挙責任者会議を東京都内で開き、地方組織の幹部らと今後の主要選挙に向けた取り組み方針を協議した。枝野幸男代表はあいさつで、与党幹部が夏の衆参同日選に言及していることを踏まえ、「衆院解散を打っていただけるなら、しっかりと受けて立つ決意だ」と表明。情勢の変化に対応できるよう各地で衆院選候補者の選定を急ぐよう指示した。

枝野氏は「いつあちら（安倍晋三首相）が我慢し切れなくなって解散に打って出ても、われわれが躍進して政治の流れを大きく変えられるようにやっていきたい」と強調。4月の統一地方選や夏の参院選を含めた選挙戦略として、既存の政治に不信感を持ち、これまで投票してこなかった有権者層を「新しいマーケット」と捉えて浸透に努めるよう求めた。

また、首相が10日の自民党大会で「悪夢のような民主党政権」と発言したことを取り上げ、「利権を手放してしまった彼らにとっては悪夢だったかもしれないが、自殺者数が減るなど良くなった部分も多々ある」と反論。安倍政権下で老後や子育ての不安が増大していると指摘し、「悪い夢ではなく現実が悪くなっているのが現状だ」と述べた。

立民、衆院選に備え擁立前倒しへ 枝野氏指示、党全国会議

2019/2/11 18:26 共同通信社



立憲民主党の全国幹事長会議。奥は枝野代表＝11日午後、東京・永田町

立憲民主党の枝野幸男代表は11日、都道府県連の幹部を集めた全国幹事長会議で、夏の参院選に合わせた衆参同日選挙に備え、衆院選の候補者の擁立作業を前倒しするよう指示した。「解散を打つなら、しっかりと受けて立つ決意だ」と述べた。執行部は衆院候補者の全国公募を3月上旬から実施する方針を示した。

会議では、4月の統一地方選で積極的に女性候補の擁立を進める方針を確認。参院選は32ある改選1人区で候補者一本化の野党間調整を加速させることも報告された。

参院選の争点は原発＝立憲・枝野氏

時事通信 2019年02月10日 19時31分

立憲民主党の枝野幸男代表は10日、長崎県大村市でタウンミーティングを行い、夏の参院選に関し、「大きな争点は原発の話になる」との見通しを示した。

枝野氏は、同党が国会に提出した「原発ゼロ基本法案」が審議されていないことについて、「自民、公明両党の審議拒否に遭っている」と与党を批判。「参院選で大きな議席の変化をもたらせられれば、審議の遡上（そじょう）に載せられる」と述べた。

首相の民主政権「悪夢」発言、枝野氏反論「自殺者が…」

朝日新聞デジタル 2019年2月11日 18時00分



立憲民主党の枝野幸男代表

立憲民主党・枝野幸男代表（発言録）

安倍さんは6年も7年も前のことを取り上げて（民主党政権を）「悪夢のようだ」とおっしゃったそうだが、あのとき利権を手放してしまった彼らにとっては悪夢のような時期だったかもしれない。しかし、あの時代は自殺者の数が減るなどよくなった部分も多々ある。

現実には、足元で起きていることは何か。一部の限られた人たちだけは、アベノミクスと称するものの恩恵を受けているが、多くの普通の暮らしをしている国民にとってはどんどん暮らしが厳しくなり、老後や子育てなどの不安が大きくなっている。悪い夢ではなくて、現実が悪くなっているのがいまの現状だ。

（衆院）解散を打っていただけるなら、しっかりと受けて立つ決意だ。いつあちらが我慢しきれなくなって解散を打って出ても、我々が大きく躍進して、日本の政治の流れを大きく変えられるようにやっていきたい。（党地方幹部を交えた会合でのあいさつで）

枝野氏、1人区で野党候補一本化「衆院選でも」

読売新聞 02/11

立憲民主党の枝野代表は10日、長崎県大村市で開かれた党会合で、夏の参院選について、「安倍内閣の暴走を止めるため野党として結果を出さないといけない」と述べ、32ある改選定数1の「1人区」の候補者一本化を主導する考えを改めて強調した。

次期衆院選の小選挙区でも野党候補を一本化すべきだとの見

解を示し、衆院解散時に「野党第1党の党首として（一本化を）各党に呼びかける」と述べた。

枝野代表、党勢拡大へ準備加速…統一選・参院選

読売新聞 02/11

立憲民主党は11日、全国幹事長・選挙責任者会議を東京都内で開き、統一地方選と参院選で党勢拡大を図るため、準備を加速させる方針を確認した。

枝野代表は冒頭、「政党として一定の形を作ってから、初めての大きな選挙だ」と両選挙の重要性を強調した。そのうえで、衆参同日選が取りざたされていることに触れ、「解散を打っていたら、しっかりと受けて立つ」として、衆院選の候補者擁立作業も急ぐよう指示した。

参院選では改選定数1の1人区で、他の野党と候補者一本化を目指す方針を改めて説明。統一地方選では、女性候補者の擁立をさらに進めることなどを確認した。

枝野氏はまた、安倍首相が10日の自民党大会で、民主党政権時代を「悪夢のよう」と表現したことについて、「7年も前のことを悪夢と言っているようだが、むしろ自殺者が減るなどよくなった部分も多々ある」と反論した。安倍内閣で老後や子育ての不安が強まっているとして「悪い夢ではなく現実が悪くなっている」と語った。

会議には、全国40都道府県連の幹事長ら70人が参加した。

枝野氏、ダブル選巡り「解散打つなら受けて立つ」

毎日新聞 2019年2月11日 18時31分（最終更新 2月11日 23時24分）

立憲民主党の枝野幸男代表は11日、東京都内で開かれた同党全国幹事長会議で、夏の参院選に合わせて衆院解散・総選挙を行う衆参同日選について「（安倍晋三首相が）解散を打つならしっかりと受けて立つ決意だ。衆院選の候補者発掘も精力的に進める」と述べた。

統一地方選と重なる「亥年（いどし）」の参院選では政権与党が苦戦することが多いとされ、自党内では、野党の選挙準備の遅れに乗じた衆参同日選を望む声が出ている。これに対し枝野氏は「ブラフ（脅し）にもならない。やってもらえるならありがたい」とけん制した。

首相が10日の自民党大会で「悪夢のような民主党政権」と述べたことに関しては「利権を手放してしまった彼ら（自民党）にとっては悪夢のような時期だったかもしれないが、自殺者の数が減るなどよくなったことも多々ある」と反論。経済政策「アベノミクス」によって「普通の国民はどんどん暮らしが厳しくなり、老後や子育ての不安が大きくなっている。悪い夢ではなくて現実が悪くなっている」と安倍政権を批判した。

この日の全国幹事長会議では、統一地方選と参院選の候補予定者の擁立状況や選挙運動方針を確認した。【小田中大】

立憲民主、衆院選に備え擁立前倒し 党全国会議で枝野幸男氏指示



全国幹事長会議であいさつする立憲民主党の枝野幸男代表＝11日午後、東京・永田町

立憲民主党の枝野幸男代表は11日、都道府県連の幹部を集めた全国幹事長会議で、夏の参院選に合わせた衆参同日選挙に備え、衆院選の候補者の擁立作業を前倒しするよう指示。「解散を打つなら、しっかりと受けて立つ決意だ」と述べた。執行部は衆院候補者の全国公募を3月上旬から実施する方針を示した。

会議では、4月の統一地方選で積極的に女性候補の擁立を進める方針を確認。参院選は32ある改選1人区で候補者一本化の野党間調整を加速させることも報告された。

地方組織からは、国民民主党との野党第1会派争いから、立民が社民党と統一会派を組んだことに対する選挙への影響を懸念する意見も出た。執行部は「会派であり、党が合流したわけではない」として理解を求めた。

枝野氏はあいさつで、安倍晋三首相が10日の自民党大会で民主党政権時代を「悪夢」と表現したことに触れ「利権を手放した彼らにとっては、悪夢のような時期だった」と皮肉った。

立民 枝野代表 “衆参同日選挙を念頭に準備加速を”

NHK2019年2月11日 18時04分



立憲民主党の地方組織の幹部を集めた会議が開かれ、枝野代表は「衆議院の解散を打ってもらえるなら、受けて立つ決意だ」と述べ、衆参同日選挙を念頭に準備を急ぐよう指示しました。

冒頭、あいさつに立った枝野代表は、自民党幹部が夏の参議院選挙にあわせて衆議院を解散する「衆参同日選挙」に言及していることを踏まえ、「解散を打ってもらえるならしっかりと受けて立つ決意だ」と述べました。

そのうえで、「永田町の内側を向いた、既存の政治とは違うというメッセージと行動を示し、政治に不信感を持つ有権者への働きかけを進めれば、一定の成果を上げられる」と述べ、衆参同日選挙を念頭に準備を急ぐよう指示しました。

また枝野氏は、安倍総理大臣が10日の自民党大会で「悪夢のような民主党政権」と発言したことについて、「利権を手放した彼らには悪夢のような時期だったかもしれないが、民主党政権の時代は自殺者の数が減るなどよくなった部分も多々ある」と反論しました。

そして「多くの国民の暮らしはどんどん厳しくなり、老後や子育ての不安が大きくなっていて、悪い夢ではなく、現実が悪くなっているのが現状だ」と指摘しました。

岡田氏 野党結集へじわり…立民会派入り1か月 旧民主色警戒も

読売新聞 02/11

民主党政権で副総理も務めた岡田克也衆院議員が、立憲民主党会派入りしてから約1か月が過ぎた。立民を軸にした野党結集の流れを作るため、会派内での活動を徐々に活発化させている。

岡田氏は12日、立民会派議員として初めて衆院予算委員会の質問に立つ。外相を務めた経験を踏まえ、テーマは北方領土問題や北朝鮮の非核化など外交に絞る予定だ。立民からは「外交は立民の不得意分野。岡田さんが入って幅が広がった」（若手）と歓迎する声が上がるといわれる。

岡田氏は、立民を中心に国民民主党などを巻き込む野党結集を主張している。入党ではなく会派入りにとどめた理由について、岡田氏は7日、「(他党との連携に向け)中間地帯を作っておくということだ」と国会内で記者団に語った。一方で、会派内での活動を通じ、野党結集に後ろ向きな立民に中から働きかけ、最終的に野党結集につなげるという戦略を描く。

野党の結節点になるため、参院選や統一地方選では立民だけではなく、国民や無所属の候補を幅広く応援する方針だ。岡田氏は支援候補は「人物本位で判断する」と強調している。地元の参院三重選挙区では、無所属の新人候補を支援する。13年参院選では、岡田氏に近かった民主党現職が自民党新人に敗れただけに、新人当選を至上命令としている。

岡田氏のこうした動きについて、立民ベテランは「仮に枝野氏が退く事態になっても、『次は岡田』という選択肢が新たに出来た」と評価する。ただ、党内には「岡田氏あまり前面に出ると、民主党カラーが濃くなりすぎないか」（中堅）と警戒する向きもある。

小沢氏「最低でも統一名簿」 枝野氏「迷惑だ」 参院選

朝日新聞デジタル河合達郎、寺本大蔵 二階堂勇 2019年2月11日 17時00分



で獲得議席はどうか？



2001

年参院選の街頭演説でそろい踏みした民主党の鳩山由紀夫代表（中央）、旧自由党の小沢一郎党首（右）、社民党の土井たか子党首（左端）。小沢氏はこの参院選でも民主や社民に統一名簿構想を持ちかけていたが、実現はしていない

夏の参院選で野党候補を束ねる「統一名簿」構想をめぐり、野党間で論争が起きている。自由党の小沢一郎代表らが比例区の共闘策として実現を呼びかけるが、野党第1党・立憲民主党の枝野幸男代表は「迷惑だ」と完全拒否する。なぜ、そこまで強く否定するのか。そもそも統一名簿に効果はあるのか。

その発言は1月30日の記者会見で飛び出した。

「立憲が統一名簿に加わることはあり得ません。やりたい方は、我が党以外で進めてください。これ以上、我が党に持ちかけられるのは迷惑だ」。枝野氏はまくし立てた。

立憲最大の支援団体である連合の神津里季生（りきお）会長は前夜、東京都内で小沢氏と会談し、統一名簿について「野党が力を合わせて戦う象徴」と意欲を示していた。枝野氏はこれに「拒否」の決意を明確にした格好だ。枝野氏の激しい口調には、立憲内でも『「迷惑だ、とは何様だ』と反発を相当受けている」と戸惑いの声が漏れる。

統一名簿は、政党とは別に一つ…

残り：1992文字／全文：2388文字

国民・自由、12日にも政策協議＝小沢氏、参院選前合流に意欲
時事通信 2019年02月11日15時16分



自身の政治塾で講演する自由党の小沢一郎代表＝11日、東京都新宿区

自由党の小沢一郎代表は11日、自身が塾長を務める政治塾で講演し、国民民主党との合流に向け、12日にも政策協議に入ることを明らかにした。小沢氏は「両党で政策協議をし、今後の選挙に向けての体制を考えていく」と述べ、夏の参院選前の合流に改めて意欲を示した。

国民、自由両党の合流について、小沢氏は「あくまで野党結集の第一歩だ」と強調。「今回の連携を通じて国民民主の力をつけ、最終的に参院選前に立憲民主党も含めて一体的な連携をつくり上げたい」と語った。

小沢氏、参院選結集に意欲 「野党過半数で内閣退陣」

2019/2/11 13:33 共同通信社



自らの政治塾で講演する自由党の小沢共同代表＝11日午前、東京都新宿区

自由党の小沢一郎共同代表は11日、東京都内で開かれた自らの政治塾で講演し、政権交代に向け、夏の参院選を巡る野党結集の実現に改めて意欲を示した。「参院選前に立憲民主、社民両党も含め一体的な連携を図りたい。参院で野党が過半数を獲得すれば、安倍内閣は退陣する」と述べた。「衆院選での政権獲得を成し遂げたい」とも語った。

国民民主党との衆参両院での統一会派結成については「野党結集の第一歩だ」と強調。12日にも両党で政策協議を始める方針も明らかにした。

小沢氏「国民民主党と明日以降政策協議」 政治塾で表明

朝日新聞デジタル河合達郎 2019年2月11日17時48分

自由党の小沢一郎代表は11日、東京都内で開いた自身の政治塾で講演した。国会で統一会派を組んでいる国民民主党と「明日以降、政策協議をして、今後選挙に向けて態勢を考えていこうということになっている」と述べ、参院選に向けた態勢作りを急ぐ考えを明らかにした。

小沢氏は政権奪取のため、7月の参院選で野党が過半数を獲得することが重要だと改めて主張。野党再編に否定的な立憲民主党については、「枝野（幸男）代表が声をかけりゃ、その場で（野党は）まとまる」と苦言を呈し、「国民民主の力を付け、参院選前に立憲も含めて一体的な連携を作り上げたい」と強調した。

また共産党については『もう一歩前に出る。そうしたら野党第1党になるぞ』と一生懸命おだてているが、もう一歩が踏み出せない」と述べた。

安倍政権については「最大の罪悪は日本社会に倫理観を喪失させたことだ。総理がウソ八百並べても一切責任をとらない」と厳しく批判。「政権がきちっと言ったことを守るという姿を国民に見せて、政治の信頼を取り戻さなきゃいけない」と語った。（河合達郎）

国民・自由合併構想で小沢一郎氏「立憲民主党と並ぶ勢力に」

産経新聞 2019.2.11 16:29



自身の政治塾で講義する自由党の小

沢一郎代表＝11日午前、東京都新宿区（千田恒弥撮影）

自由党の小沢一郎代表は11日、国民民主党との合併交渉の狙いに関し「国民民主党が力をつけて、立憲民主党と並ぶ勢力にすることによって、永田町の力学的に（野党の）結集がやりやすくなる」と説明した。その後の展望として「参院選前に立憲民主党も含めて一体的な連携を作りあげたい」とも強調した。東京都内で開かれた自身が主宰する政治塾の講義で語った。

合併に向けた国民民主党との政策協議に関しては、12日にも開始する考えを示した。

野党共闘の際の共産党との関係についても言及し「(共産党に対し)『(党の) 名前も変えろ。そうすれば野党第一党になる』と一生懸命おだてているが、まだ踏み出せない」と述べた。

自由 小沢氏 あすにも国民と政策協議

NHK2019年2月11日 13時10分



自由党の小沢代表は、夏の参議院選挙に向けて野党勢力を結集したいという考えを強調したうえで、国民民主党との将来的な合流も視野に、12日にも政策協議に入ることを明らかにしました。自由党の小沢代表は11日、都内で開かれたみずからが主宰する政治塾で講演し、夏の参議院選挙に向けて野党勢力を結集したいという考えを重ねて強調しました。

そのうえで「野党結集の第一歩として、あす以降、国民民主党と政策協議をして、両党の体制を考えていくことになっている」と述べ、国民民主党との将来的な合流も視野に、12日にも政策協議に入ることを明らかにしました。

また「共産党にもう一步前に出て綱領も変えれば、野党第一党になるぞと一生懸命言っているが、まだ踏み出せていない」と述べました。

一方で、小沢氏は、橋下徹前大阪市長について「橋下氏の考えに賛同しているわけではないが、『政権を取ることが第一で、細かい政策の合意なんていらぬ』という考え方には、私も賛成だ」と述べました。

「1人区が参院選の帰趨を決める」 自民・加藤総務会長

朝日新聞デジタル2019年2月11日 18時58分



講演する自民党の加藤勝信総務会長＝長野市

・加藤勝信総務会長（発言録）

(7月の)参院選は1人区が、32選挙区あります。そこでどういう勝敗になるかが、参院選の帰趨(きすう)を決めていく。

衆院選は、どちらかというと東京や埼玉、千葉、神奈川、大阪、愛知と数の多いところが流れを決める。逆に、この選挙は地方、人口が相対的に少ない1人区の動向が全体を制する。

そういう地域では、日本が抱える少子化、高齢化、人口減少がスピード感をもって展開している。その課題にどうチャレンジしながら、東京一極集中の流れを断ち切り、地方の力をもう一度盛り上げていくのが大きな課題だ。(長野市での講演で)

[スクリーン] 鬼門選挙 首相必勝期す…自民党大会

読売新聞 02/11

安倍首相は10日の自民党大会で、統一地方選と参院選が重なる

いどし

る12年に1度の「亥年選挙」を勝ち抜く決意を表明した。

自民党は参院選の勝敗を左右する改選定数1の「1人区」のテコ入れを強化し、決戦の年に臨もうとしている。(政治部 阿部真司、岡田遼介)

谷垣氏演説 党の多様性演出

■終始強気



自民党大会で総裁演説を行う安倍首相(10日午前、東京都港区で)＝米山要撮影

党大会はさながら選挙戦に向けた決起集会の様相を呈した。

「希望や夢のある日本を、世界の真ん中で輝く日本をともにつくり上げていこう」

安倍首相は演説でそう声を張り上げた。参院選の立候補予定者が1人ずつ登壇し、「ガンバロー」コールや万歳三唱で締めくくった。

最近の党大会は五輪メダリストの出席など派手な演出が目立ったが、選挙を前にした今年は控えめに。最大の目玉は、谷垣禎一・前総裁による「スペシャルスピーチ」。「安倍1強」への不満を意識し、「ハト派」の代表格で首相と政治信条の異なる谷垣氏に登壇してもらうことで、「党の多様性を示す狙い」(幹部)があった。

首相の演説は終始強気だった。

去年は学校法人「森友学園」を巡る問題で批判が高まり、首相は演説冒頭で陳謝した。今国会も不適切な統計調査問題で追及されているが、首相は再発防止に取り組む考えを手短かに語るのみで、謝罪はしなかった。12年前の参院選惨敗を「私の責任」と反省しながらも、結果として「悪夢のような民主党政権が誕生した」と語り、野党を挑発した。

自信の裏には、堅調な内閣支持率がある。読売新聞社の1月下旬の全国世論調査で内閣支持率は49%で、前回(47%)からほぼ横ばいだった。自民党内では「統計問題は選挙に影響しない」

あんど

(ベテラン)と安堵感が広がっている。

■1人区テコ入れ

とはいえ、亥年選挙は自民党にとって鬼門だ。統一選で地方組織が疲弊し、参院選で動きが鈍くなるためだ。12年前は1人区で6勝23敗と大敗し、37議席に沈んだ。党大会で採択された運動方針では、「最大のポイントは32ある1人区」と盛り込んだ。

自民党は今回、過去4回の参院選の結果などから、1人区を「激戦区」(11)、「警戒区」(10)、「安定区」(11)に分類。激

戦区、警戒区には集中的に人員を配置するなどテコ入れを強化している。

自民、公明の連立与党の非改選議席は計70。過半数(123)維持に必要な53議席は「難しい数字ではない」(幹部)との見方がもっぱらだ。

ただ、首相がこの日も「立党以来の悲願」とこだわった憲法改正を実現するには、高いハードルが待ち受けている。国会発議に必要な3分の2(164)を与党と日本維新の会など改憲に前向きな勢力で維持するには、87議席以上をクリアする必要があり、「6年前と同等以上の大勝利」(幹部)が必要条件となる。



2016年7月に自転車事故で大けがを負い、政界を引退した谷垣禎一・前総裁が車いす姿で登壇すると、会場からは割れんばかりの拍手がわき起こった。谷垣氏は演説で、「世界のどこを見ても、大きな変動に見舞われている。わが国は新しい道を切り開いていかなければならない」と力説し、首相らに「安定した政治」を作るようエールを送った=写真=。

首相はその後の演説で、「勇気を与えていただいた」と谷垣氏をたたえた。二階幹事長は涙を浮かべながら、「復活、復帰を期待している」と記者団に語った。

「衆参同日」観測消えず
中選挙区時代 2回圧勝

●最近の参院選での自民党の戦績 ※追加会派は含まず

	2007年 (安年)	10年	13年	16年	19年 (安年)
自民党単独	安倍	菅野	安倍	安倍	安倍
獲得議席	37	51	65	55	?
1人区	6勝23敗	21勝8敗	29勝2敗	21勝11敗	?

民主大勝、自民惨敗。2か月後、安倍首相は選挙
野党・自民が反私攻撃のきっかけつかむ
自民が圧勝、衆参のぬじれ解消
32ある1人区が議席の壁に

自民党内では、安倍首相が夏の参院選に合わせて次期衆院選を行う「衆参同日選挙」に打って出るとの観測がなおくすぶっている。二階幹事長は10日の党大会後、「ダブルがあればダブルに、単独なら単独で、自民党が完全勝利するように頑張る」と記者団に語った。

首相が同日選に踏み切る条件は、6月下旬に予定される日露首脳会談で北方領土問題が大きく進展することとの見方が多い。戦後日本外交の一大懸案で方向性が出れば、「国民に信を問うに値する」(首相官邸筋)というわけだ。

同日選になると、自民党の強みである衆院議員の後援会組織がフル稼働するため、参院選でも票を上積みする相乗効果があるとされる。実際、過去2回の1980年、86年の同日選はいずれも自民党が圧勝した。

同日選になれば、野党候補の一本化調整は参院選単独より一層難しくなる。自民党の甘利明選挙対策委員長は10日、「(参院選

で)野党が選挙のためだけの野合をするなら、勝つためにあらゆる手段をとることを提案する」と記者団に述べ、同日選をちらつかせた。

ただ、過去2回は後援会組織が強固な中選挙区時代に行われた。小選挙区制に移行してからは、後援会よりも「党の看板」が重みを増しており、現在も同じ効果が見込めるかは未知数だ。

連立を組む公明党は同日選に一貫して否定的だ。統一選と参院選が続くため、ただでさえ支持母体・創価学会の負担が重いからだ。同日選で投票率が上がれば、組織票の強みが薄れるとの事情もある。

しんぶん赤旗2019年2月11日(月)

沖縄2. 24 県民投票 明確な意思示そう 読谷村スタンディング

沖縄県読谷(よみたん)村の住民らは10日、名護市辺野古米軍新基地建設の埋め立ての賛否を問う県民投票(14日告示、24日投開票)で「明確な意思を示そう」と呼びかけるスタンディングを行いました。プラカードやのぼりを持ち、国道沿いの交差点で車に向かって手を振りながらアピールしました。



(写真) 県民投票で「反対に○を」とアピールする参加者=10日、沖縄県読谷村

住民有志による取り組みに、石嶺傳實(いしめね・でんじつ)村長や村議も参加。石嶺村長は「沖縄にこれだけの米軍基地が集中している現状はおかしい。県民投票では村民一人ひとりがしっかりと意思を示してほしい」と語りました。

50年以上、米軍基地反対の運動をしていると話す男性(70)は「私たちの世代が生きている間に、米軍基地問題を解決して、次世代に平和な沖縄を渡したい」と訴えました。

80歳の男性は「日本中の人たちが米軍基地について考えるきっかけになればと思います。アピールしています。何度でも『沖縄に基地はいらない』と、勇気を出して声を上げていきたい」と述べました。

日本共産党の伊佐真武、城間真弓の両村議も参加しました。

しんぶん赤旗2019年2月11日(月)

沖縄2. 24 県民投票 決めるのは県民 宮古島で元山代表訴え

沖縄県名護市辺野古米軍新基地建設の埋め立ての賛否を問う県民投票に向け、『「辺野古」県民投票の会』の元山仁士郎代表は10日、同県宮古島市内で開かれた集いで、同新基地について「沖縄の人たち自身が決めることが、あるべき姿だ」と述べ、投票に行くことの意義を訴えました。

元山氏は、昨年4月に同会を結成し、2カ月間で同県民投票条例を求める署名を10万余(有効署名数9万2848)も集めた

こと、5市長の不参加表明という事態打開のために、要求運動と、3択とする条例改正で全県実施を勝ち取ったことなどを説明しました。

元山氏は、これまでの県民投票を求める運動で、政治・社会運動に多くの若者・市民が参加する機会を創出し、沖縄全体の新基地についての議論を促進したなどの成果を得たと解説しました。

14日告示、24日投票で15日から期日前投票ができる県民投票で「沖縄の未来を見据えて一票を投じてほしい」と、元山氏は呼びかけました。

参加者からは、軟弱地盤や、建設費が大幅に増大する恐れなど問題が相次いで発覚する新基地建設について、政府が説明責任を果たさないことへの批判の声が上がりました。

〈私の視座 2・24 県民投票〉2 元参院議員 山内徳信氏 手を取り合う沖縄に 市民一丸で普天間返還を

琉球新報 2019年2月11日 09:00



—県民投票が実施される。

「これまでの国政選挙や知事選挙で辺野古移設反対を訴える候補者が当選しても、日本政府は沖縄の民意を否定し、工事を続けてきた。県民投票は民意を直接示すことのできる有効な手段の一つだ。対立するのではなく、投票をきっかけに県民同士が平和な沖縄のために手を取り合うことを期待している」

「選挙で示された民意が無視され続けたことで沖縄には閉塞（へいそく）感が広がっている。民主的で平和な沖縄をつくろうと立ち上がった元山仁士郎さんら若者たちの行動に喜びと誇りを感じる」

—選択肢に「どちらでもない」が含まれる。

「本当は単純に賛成、反対を問う方がいいが、他国による統治や影響が続けば、2択では割り切れないという人が出てくる。沖縄にもそうした側面があり、致し方ない。新里米吉議長ら県議会の関係者が努力して全県実施にこぎ着けたことを評価したい」

—1996年の県民投票当時は読谷村長だった。

「当時は労組などが中心になって県民投票が実施されることになり、われわれ首長は街頭に出て投票に行くよう住民に呼び掛け



(写真) 県民投票に行くことの意義を語る元山代表（奥中央）＝10日、沖縄県宮古島市

た。米軍基地の整理縮小と地位協定改定は沖縄が求め続けてきたことだが、最大の焦点である普天間飛行場は『5年ないし7年』と日米が返還に合意して23年経過しても返ってこない。沖縄に対する政府の基地政策は強権的で、軍事的植民地化を強化するものだ」

—今回は辺野古埋め立ての是非のみが問われる。

「沖縄戦当時、多くの県民がやんばるの森に避難した。戦中、戦後、食べ物が何もない時代に大浦湾の豊かな海の恵みが多くの命を救った。その大浦湾を埋め立て、くいを何万本も打ち込むことは到底許容できない。私のような戦争体験者からすると、五寸くぎを胸に突き刺されるような感覚だ」

—政府は辺野古移設が完了するまで普天間飛行場を使用する方針だ。

「普天間飛行場から飛んでくる米軍ヘリや輸送機によるパラシュートの降下訓練が読谷補助飛行場であつて実施されていた。場外落下の事故も多く、65年には米軍ヘリからパラシュート投下されたトレーラーの下敷きになって小学5年生の女の子が亡くなった。読谷村民は自分たちの命を守るため立ち上がり、反対闘争を展開し、返還が実現した」

「県民投票の結果にかかわらず、宜野湾市には住民の命を守るために『普天間飛行場の閉鎖・返還』という一点で団結してほしい。市民が一丸となって日米両政府、普天間飛行場司令官と在沖米四軍調整官、在沖米総領事などに迫れば、必ず返還は実現する」

(聞き手・「県民投票取材班」 松堂秀樹)

やまうち・とくしん 1935年2月15日、読谷村生まれ。琉球大卒業後、高校教師を16年間務める。74年に読谷村長に初当選。「人間性豊かな環境・文化村」などの構想を掲げ、自治体外交の手腕を発揮し、日本政府や米軍に読谷補助飛行場の返還を直訴。同飛行場内に役場庁舎を建設するなど、独自の手法で基地返還を推進した。98年、大田県政で県出納長。2007年の参院選比例代表で初当選し、1期務めた。

〈未来を築く 2.24 県民投票〉3 映画監督・宮平貴子さん 「子孫に何残すのか」 基地問題、笑顔で語ろう

琉球新報 2019年2月11日 08:00



「自分たちの子孫に何を残すべきか、考えて一票を投じてほしい」と語る宮平貴子さん＝那覇市内

那覇市出身の映画監督、宮平貴子さん。本紙連載の「マンガ de エイガ」では時折政治や基地問題を絡ませながら自分が見た話題の作品を紹介している。

「幼い頃、米軍基地は空気のような当たり前の存在だった」と

振り返る。「気に掛けることも無ければ、基地に反対したってどうせ何も変わらないと、諦め半分で見ている」

2001年9月11日、米同時多発テロが起きた。「基地がある沖縄は危ない」と修学旅行のキャンセルの連絡が相次ぐ中、ホテル業を営んでいた両親は必死になって沖縄の安全を叫んでいた。

「危ない物を沖縄に置きながら、人ごとみたいな態度を取る本土の人に違和感を抱いた。沖縄は本土にとって、どうでもいいのだろうか」

大学在学中に短編映画を製作していた宮平さんは映画監督のクロード・ガニオンさんに師事しカナダ・ケベック州へと渡る。「ケベックはフランス系の人が多いマイノリティーの州。自分たちのアイデンティティーを大事にし、会話の中では頻りに政治の話をしていた。不満があれば声も上げる。ケベック人の政治への関心には、いつも驚かされていた」

この経験が、宮平さんの沖縄に対する意識を変えた。「沖縄から出ないと見えないものがたくさんある。カナダに行かなければ基地問題に対して意識も無かっただろう」

昨年12月、名護市辺野古のキャンプ・シュワブ沿岸に土砂が投入された。「世界の視点で見ると、これほど非常識なことはない」と言い切る。「環境保護を訴える現代社会で、沖縄の民意を無視しながら環境破壊に加担する。日本政治の幼稚さにあきれた」

5年前に始めた「こども国際映画祭 in 沖縄 (KIFFO)」。子ども自ら審査員やスタッフとして運営に関わる傍ら、宮平さんは世界各国で製作された作品を子どもたちに見せている。「映画という媒体で子どもたちが少しでも社会問題に目を向けると、自分の考えや意見も育つ。結果的には基地問題や政治に対して無関心を減らすことにもつながると思う」

24日に迫る県民投票に、宮平さんは「自分たちの意思によって決める大事な投票だ」と訴える。「自分たちの子孫に何を残すべきか、よく考えて一票を投じてほしい」

一方で「もっと議論を深めてほしい」と注文する。「基地問題や県民投票について話すことをためらう人が多い。海外では政治家をちゃかしながら話題にする。固くなくていい。みんな笑顔で県民投票について語ってくれたら、投票率も上がると思う」と語った。

(金城実倫)

主張正反対 画像加工か 県民投票連絡会「賛成に○」？ SNSに酷似横断幕

琉球新報 2019年2月11日 05:30

名護市辺野古の新基地建設のための埋め立ての賛否を問う県民投票に向けて、「新基地建設反対県民投票連絡会」が制作した横断幕やツイッター(短文投稿サイト)の表紙の画像やロゴに似せて、正反対の主張をする画像がSNS(会員制交流サイト)で発信されている。連絡会は「県民を混乱させる狙いがあるかもしれない」と警戒した。

横断幕については、連絡会が掲示しているものを撮影した写真の一部を加工したとみられ、実際に横断幕自体があるかは不明。連絡会が「辺野古新基地建設のための埋め立て 反対に○」と

しているのに対し、模した画像は「普天間の危険性除去のために賛成に○」としている。



上から1番目は「新基地建設反対県民投票連絡会」が制作した横断幕、3番目は「新基地建設反対県民投票連絡会」のツイッターの表紙の画像、2番目と4番目はそれぞれを模した画像

ほかにも「賛成に○」の上段の部分が「【どちらでもない】と思ったら」「迷ったら」「【県民投票はブッ潰(つぶ)せ】と思ったら」「違法テントをブッ潰すために」などとする10パターン以上の画像が確認できた。

連絡会のツイッターの画像やロゴについては、砂浜で児童生徒が手をつないでいる画像はそのままに「県民投票に行こう! 反対に○」という文言を「宜野湾の子供たちの命を守ろう 賛成に○」との文言に変えているものも確認された。

連絡会の担当者は「賛成に○と呼び掛けるのは自由だ。だが連絡会が作成したものや画像を模したり、コラージュしたりしてつくった画像で別のメッセージを発信するのは許されない。モラルや倫理に反する」と批判した。

在韓、在沖米軍「撤退を」 沖縄・韓国民衆が平和討論

琉球新報 2019年2月11日 06:00

北東アジアの平和や軍事基地について考えるシンポジウム「沖縄・韓国民衆会議(嘉手納ピースアクションなど主催)が10日、読谷村地域振興センターで開かれた。韓国で米軍や韓国軍基地への反対運動に参加してきた文正鉉(ムンジョンヒョン)さん(83)は「南北統一すれば在韓米軍は撤退すべきで、嘉手納基地の米軍も米国に帰るべきだ」と語った。11日には宮古島マリナターミナルでも開かれる。



韓国のピョンテク基地拡張反対運動などについて語るムン・ジョンヒョンさん(右端)ら=10日、読谷村地域振興センター

文さんは、2006年に住民の土地が強制接収された米軍平沢(ピョンテク)基地拡張工事に対する反対運動などに参加した。

「ろうそく集会」を機に誕生した文在寅（ムンジェイン）政権を評価しつつ「米軍基地に関しては韓国政府は日本政府と同じように米国の言いなりで、まるで操り人形だ」と批判した。その上で「韓国の若者が辺野古の座り込みによく参加している。沖縄からも韓国と連帯し、時間がかかっても米軍を追い出そう」と呼び掛けた。

済州島で進められた韓国海軍の基地建設への反対運動についても報告した。

山内徳信元参院議員も登壇し、沖縄戦と戦後の米軍基地建設などについて語った。田仲康栄嘉手納町議は嘉手納基地周辺地域の被害などを述べた。宮古島ピースアクション実行委員会の清水早子代表は、宮古島で進む陸上自衛隊駐屯地建設の現状について報告した。

しんぶん赤旗 2019年2月11日(月)

2・8独立宣言の意義語る 100周年記念 東京で国際シンポジウム

「2・8独立宣言 100周年記念国際シンポジウム」が9日、東京都内で開かれ、韓国・漢城大学の尹慶老（ユン・ギョンノ）元総長らが講演し、宣言の意義や背景などを語りました。

同宣言は朝鮮半島が日本の植民地

下だった1919年2月8日、東京・神田の在日本韓国YMCAで朝鮮人留学生らが、朝鮮の独立、民族自決を表明したもので、その後、朝鮮半島全土に広がった「三・一独立運動」の先駆けとなりました。

尹氏は同宣言が、朝鮮の独立を保全するとした約束を破り保護国とした一連の日本の行為を「人類の大恥辱」と非難したと指摘。参政権を奪い、言論を封殺するなどした日本の植民地統治に暗黙の了解を与えた米英にも「旧悪をあがなう義務がある」と強調した点に触れ、「100年たった今日の歴史性と現在性からみても示唆するところが少なくない」と述べました。

また同宣言が、「東洋平和」を提示している点に注目。「民族主義を宣言しながら、それを乗り越え、アジアと世界の人々がともに幸福を追求する人類共栄と平和のビジョンを提案した」と高く評価しました。

九州大学の小野容照准教授は、当時、中国人留学生との交流から辛亥革命の経験を学んだことなどが、同宣言の作成に少なからずつながっていると分析。「東アジア史として考えるとき、同宣言や、朝鮮人留学生の活動は多くの示唆を与えてくれる」と語りました。

15日には大阪でもシンポジウムが開催されます。



(写真) 9日、都内で開かれた「2・8独立宣言100周年記念国際シンポジウム」の日韓のパネリスト

「非核化への転換点に」 韓国の文在寅大統領が米朝会談に期待

産経新聞 2019.2.11 20:52



前回の米朝首脳会談で握手する金正恩・朝鮮労働党委員長（左）とドナルド・トランプ米大統領＝2018年6月、シンガポール（AP）

韓国の文在寅（ムン・ジェイン）大統領は11日、27、28日に予定される米朝首脳再会談について「朝鮮半島の完全な非核化、新たな米朝関係、朝鮮半島の平和体制をより具体的で可視的なものにする重大な転換点になると期待している」と述べた。政府の会議で語った。

文氏は「朝鮮半島の非核化と和平プロセスは果たしてうまくいくのかという疑問が少なくないのが現実だ」と指摘。「それでも南北や米国の首脳が揺るぎなく（非核化を目指す）道を歩むのは、歴史が向かうべき方向に関する強い信念があるからだ」と強調した。

文氏は「前例のない果敢な外交努力で、深い不信の海を渡っている米朝の指導者の決断に敬意を表する」と述べた。（共同）

韓国大統領 米朝首脳会談「重大な転換点になることを期待」

NHK2月11日 17時58分



韓国のムン・ジェイン（文在寅）大統領は、今月末に開かれる2回目の米朝首脳会談について、「朝鮮半島の非核化、そして新しい米朝関係と朝鮮半島の平和体制づくりをより具体的に進展させるうえで重大な転換点になることを期待する」と述べ、韓国の政界も結束して会談を後押しすべきだと強調しました。

韓国のムン・ジェイン大統領は、11日に開いた側近らとの会議の中で、2回目の米朝首脳会談が今月27日と28日にベトナムのハノイで開かれると決まったことに初めて言及し、「朝鮮半島の非核化、そして新しい米朝関係と朝鮮半島の平和体制づくりを、より具体的で目に見える形で進展させるうえで、重大な転換点になることを期待する」と述べました。

一方、保守系の野党を中心に、北朝鮮の非核化の意思に懐疑的な見方が根強いことに関して、「果たしてうまくいくのかという疑問が少なくないのが現実だ」と認めつつ、「南北とアメリカの首脳がぶれることなく進んでいるのは、歴史が向かうべき方向に対する強い信頼があるからだ」と主張しました。

そのうえでムン大統領は「最も重要な当事者である、韓国の国民、

そして政界も、心を一つにしてほしい」として、政府と与野党が
結束して米朝首脳会談の成功を後押しすべきだと強調しました。
中国外務省報道官も期待感

2回目の米朝首脳会談について、中国外務省の華春瑩報道官は
11日の記者会見で、中国は一貫して双方が対話で問題を解決を
することを支持してきたと強調しました。

そのうえで、「中国は、首脳会談が順調に行われ、朝鮮半島の非
核化や長期にわたる平和の実現のために貢献していくことを希望
する」と述べ、非核化をめぐる具体的な進展があることへの
期待感を示しました。

北朝鮮 2回目の米朝首脳会談の開催伝えず

北朝鮮の国営メディアは、2回目の米朝首脳会談について、先月
24日、キム・ジョンウン（金正恩）朝鮮労働党委員長が「実務
的な準備をしっかりと行うよう、方向性を指示した」と報じたきり
で、今月27日と28日にベトナムの首都ハノイで開催されること
が決まったことは伝えていません。

去年6月、シンガポールで1回目の米朝首脳会談が開かれた際も、
北朝鮮メディアは会談の前日になって初めて日程と場所を伝えて
いて、キム委員長の警護を考慮して、ぎりぎりまで動静を明らか
にしなかったものとみられます。

北朝鮮としては、今回もそうした前例に従って会談の日程や場所
について沈黙を続けるとともに、会談の意義についても制裁緩和
などをどこまで勝ち取れるか慎重に見極めているために、国内向け
に前もって説明しにくいという可能性もあります。

専門家「米の交渉カードは少ない」

2回目の米朝首脳会談について、アメリカの外交・安全保障政策
に詳しい明海大学の小谷哲男准教授は、「非核化に向けた協議が
進展しないなか、アメリカ側にはトップダウンで協議に弾みをつ
ける狙いがある」としています。

そして、トランプ大統領の思惑について、「来年の大統領選挙に
向け、非核化の具体的な進展を進めるというよりも、北朝鮮との
間で起こるかもしれない戦争を止めたということをも最もア
ピールしたいと考えている」と分析しました。

また、首脳会談の見通しについて、「アメリカが持つ交渉のカー
ドは少ない」としたうえで、「核実験場などの査察を求めるアメリ
カと、経済制裁の緩和などを求める北朝鮮との要求のギャップ
は大きく、埋めるのは簡単ではない」と指摘し、アメリカが、経
済制裁の緩和などと引き換えに、北朝鮮から非核化に向けた具体
的な措置をどこまで引き出せるかが焦点だとしています。

さらに、朝鮮戦争の終戦宣言については、韓国や中国抜きで進め
ることは難しいとしながらも、「アメリカの政府内部では終戦宣
言への前向きな考えが広がっていて、北朝鮮との間で、平和宣言
のようなものを出すことも考えているようだ」と指摘しました。
そして、日本への影響については「核の傘に守られている日本の
安全保障がすぐに脅かされることはないが、トランプ大統領が、
キム・ジョンウン朝鮮労働党委員長との個人的な友好関係を強調
するなかで、同盟国の利害を無視する可能性も排除しきれない。
トランプ大統領が同盟国の利益をどう考えて発言するのか注目
する必要がある」と強調しました。

米韓首脳も電話協議へ＝米朝再会談前に連携確認

時事通信 2019年02月11日14時18分

【ソウル時事】韓国の文在寅大統領は、ベトナムのハノイで2
7、28の両日行われる2回目の米朝首脳会談を前に、トランプ
大統領と電話で会談し、緊密な連携を確認する。韓国大統領府高
官が11日、記者団に明らかにした。

安倍晋三首相も米朝首脳会談前にトランプ氏と電話で対処方
針を協議し、擦り合わせを行う考えを示している。

ベトナム副首相、北朝鮮公式訪問へ 米朝首脳会談受け入れ準備

日経新聞 2019/2/11 21:06

【ハノイ＝大西智也】ベトナム政府は11日、12日から14日ま
での日程でファム・ビン・ミン副首相兼外相が北朝鮮を公式訪問
すると発表した。トランプ米大統領と北朝鮮の金正恩（キム・ジ
ョンウン）委員長との2回目の首脳会談が首都のハノイで開か
れることが決まり、受け入れ準備のための訪問とみられる。



北朝鮮の李容浩外相(左)はベトナムのグエン・スアン・フック首
相と会談している(18年12月 ハノイ)＝ロイター

トランプ氏と金正恩氏は今月27日、28日にハノイで会談する。
前後してベトナムの最高指導者であるグエン・フー・チョン共産
党書記長兼国家主席と金正恩氏の会談が行われる公算が大きくな
ってきている。社会主義国としての両国の友好関係を確認した
い考えだ。

ベトナムは米朝首脳会談のホスト国に名乗りを上げていた。ファ
ム・ビン・ミン副首相は今回の北朝鮮への訪問で金正恩氏のベト
ナムへの公式訪問を要請する可能性がある。金正恩氏のハノイま
での移動手段なども確認する見通しだ。

金正恩氏の異母兄の金正男（キム・ジョンナム）氏が2017年に
マレーシアで殺害された事件では、ベトナム国籍の女が実行犯と
して逮捕されている。北朝鮮とベトナムの関係は冷え込んだもよ
うだが、18年11月から12月にかけて北朝鮮の李容浩（リ・ヨ
ンホ）外相がベトナムを訪れ関係修復に動いた。

知日派首相の交代否定＝「可能性ゼロ」と韓国高官

時事通信 2019年02月11日12時07分

【ソウル時事】韓国大統領府高官は11日、知日派として知ら
れる李洛淵首相が近く行われるとみられている内閣改造で交代
する可能性について、記者団に対し、「その可能性はゼロだ」と
全面否定した。また、「特別な変数がない限り、2月には内閣改
造はない」と述べた。

元徴用工訴訟で日本企業に賠償を命じた最高裁判決を受け、李
首相は政府の対応策の取りまとめに当たっている。ただ、韓国大

統領府は、民間専門家らが提唱していた韓国政府や日韓企業による基金設置構想について「発想自体が非常識だ」と否定的な立場を示しており、具体的な措置を打ち出すには至っていない。

韓国側、開城工業団地の再開要求 米朝再会談での扱い注目 2019/2/11 20:43 共同通信社



開城工業団地の早期再開を求める「非常対策委員会」のメンバーら＝11日、ソウルの国会議員会館（共同）

【ソウル共同】韓国と北朝鮮の経済協力事業、開城工業団地の稼働中断から10日で3年が経過したことを受け、工場などを運営していた韓国企業でつくる「非常対策委員会」は11日、ソウルの国会議員会館で集会を開き、早期再開などを求める声明を発表した。

北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長は1月の新年の辞で、同団地などを無条件で再開する用意があると述べた。今月27、28日にベトナム・ハノイで予定される米朝首脳再会談で、北朝鮮が求める非核化進展への「相応の措置」として再開の問題が扱われるかどうか注目されている。

韓国、前最高裁長官を起訴 元徴用工訴訟に絡む職権乱用の罪 毎日新聞 2019年2月11日 16時19分(最終更新 2月11日 16時58分)



韓国の梁承泰前最高裁長官に対する中間捜査結果を発表する検察幹部＝聯合共同

韓国最高裁が朴槿恵（パク・クネ）前政権と癒着し、二審で日本企業に賠償を命じた元徴用工訴訟の上告審で確定判決言い渡しを遅らせたり、二審破棄を促したりしたとされる事件で、ソウル中央地検は11日、職権乱用の罪などで前最高裁長官、梁承泰（ヤン・スンテ）容疑者（71）を起訴した。韓国で最高裁長官経験者の起訴は初。

梁被告は「（判決が確定すれば）日本が反発するだろう」と担当裁判部に破棄を求めたと報じられている。日韓関係悪化を懸念した朴前政権の意向が反映されたとみられている。元徴用工訴訟は結局、文在寅政権になってから最高裁で日本企業への賠償命令が確定。日本の反発を招いている。（共同）

韓国前最高裁長官を起訴 徴用工訴訟で「職権乱用」 ソウル

中央地検

日経新聞 2019/2/11 15:08

【ソウル＝共同】韓国最高裁が朴槿恵前政権と癒着し、二審で日本企業に賠償を命じた元徴用工訴訟の上告審で確定判決言い渡しを遅らせたり、二審破棄を促したりしたとされる事件で、ソウル中央地検は11日、職権乱用の罪などで前最高裁長官、梁承泰容疑者（71）を起訴した。韓国で最高裁長官経験者の起訴は初。韓国の梁承泰前最高裁長官に対する中間捜査結果を発表する検察幹部（11日、ソウル）＝聯合・共同

梁被告は「（判決が確定すれば）日本が反発するだろう」と担当裁判部に破棄を求めたと報じられている。日韓関係悪化を懸念した朴前政権の意向が反映されたとみられている。元徴用工訴訟は結局、文在寅政権になってから最高裁で日本企業への賠償命令が確定。日本の反発を招いている。

文大統領は1月10日の記者会見で、元徴用工訴訟への対応は、この事件の捜査状況を見守って判断する必要があると発言。梁被告の起訴で捜査が「一段落」（聯合ニュース）した格好で、文政権が対応検討を加速させるかどうか注目される。

文氏は会見で三権分立を挙げ「司法府の判決に政府が関与することはできない。司法判断を尊重しなければならない」と強調。また大統領府の金宜謙報道官は1月、解決策の一案として挙げられていた韓国政府や日韓の企業による基金設置構想について「発想自体が非常識だ」と否定的な考えを示しており、打開の見通しが立たない状況だ。

「謝罪を受けた被害者なし」＝慰安婦合意反対の韓国団体 時事通信 2019年02月11日 18時52分

【ソウル時事】慰安婦問題をめぐる日韓政府間合意に反対し、破棄を求めている韓国の団体「日本軍性奴隷制問題解決のための正義記憶連帯（正義連）」は11日、声明を出し、「日本政府は、謝罪を受けた被害者がいないにもかかわらず、『誠実に謝罪した』と主張している」と非難した。

外務省の大菅岳史報道官は先に、元慰安婦の故金福童さんの訃報に関して米紙ニューヨーク・タイムズに寄稿、「日本政府は多くの機会に、元慰安婦に対し心からのおわびと悔恨を伝えている」と説明しており、正義連はこれに反論した形だ。

「住民参加」徹底で処分場選定へ＝脱原発の独、失敗教訓に 時事通信 2019年02月10日 15時40分



ドイツ北部ニーダーザクセン州ゴアレーベンで、岩塩坑のトンネルを歩く作業員ら＝2012年8月（EPA時事）

【ベルリン時事】8年前の東京電力福島第1原発事故を受けて

脱原発を決めたドイツは今、原発に完全に別れを告げるのに避けて通れない、高レベル放射性廃棄物最終処分場の立地選定という難題に直面している。半永久的に廃棄物を地下に抱えることを強いるだけに、過去には住民の激しい反対運動で計画が白紙に戻った苦い経験もある。政府は失敗を教訓に「徹底的な住民参加」を掲げ、10年超を見越して選定作業を再始動させた。

◇ゴアレーベンの失敗

「透明性は確保されているのか」。1月中旬、自治体への選定過程説明会で南部の小都市ウルムを訪れた放射性廃棄物処分安全庁(BfE)のケーニヒ長官に、環境団体メンバーが詰め寄った。ケーニヒ氏は「ゴアレーベンの事態はもう起こさない」と繰り返した。

北部ニーダーザクセン州ゴアレーベンは、処分場選びの困難さの象徴だ。同地の岩塩層は地層処分での廃棄物封じ込めに適切と判断され、西独時代の1970年代に調査が始まった。しかし選定基準が不明瞭で、東独との国境に近い選ばれるとの不信感も広がり、住民は数十年にわたり激しい反対闘争を展開。政府は2013年に計画の撤回に追い込まれた。ケーニヒ氏は「密室での決定で、押しつけと受け取られた」と語る。

◇白紙から絞り込み

このため、17年には関連法を改正。「地表から300メートル超隔たっている」など詳細基準をすべて公開し、(1)2020年に複数の一次候補発表(2)一次候補地を地上探査(3)地下探査を経て31年に決定とする計画だ。根拠となったデータなどはすべて公表する。BfEは、この過程を「白紙の地図」から候補を絞り込む公平な作業だと強調。ケーニヒ氏がウルムなど全国各地を行動しているのも、この過程の説明のためだ。

プロセス監視のため、環境団体や学識経験者のほか、学生も名を連ねる「国家同伴委員会」を設置。このほか、自治体や住民からなる複数の委員会も、議論に参加する。同伴委メンバーで、脱原発を決定付けた委員会にも参加したミュンヘン工科大学のシュラーズ教授は「ゴアレーベンは住民が決定過程から外され、長期の抗議につながった」と指摘。「最初から住民が参加すれば、支持を得ることができる」と話す。

◇地元拒否権なし

ただ、最終的に立地の提案をするのは政府側で、承認は上下両院。自治体や各委員会に拒否権はない。最後には「押しつけ」ざるを得ず、地元との衝突が避けられる保証はない。南部バイエルン州の連立政権は昨年の連立協定で「(同州は)最終処分場には適さない」と早々に宣言した。

シュラーズ氏は「『白紙の地図』は全土が候補になり得るということ。これは危険な先例となってしまう」と警告する。

失敗が繰り返されないかは、「ここまで議論を経た結果なら仕方ない」と国民が納得できる過程を、今後10年超で踏めるかにかかるとみる。原発に区切りを付ける作業は始まったばかりだ。

福島原発事故1カ月後「避難者健康問題ない」 国の支援班文書内部被ばく調べず

東京新聞 2019年2月11日 朝刊

東京電力福島第一原発事故直後の二〇一一年四月、経済産業省中心の特命班・原子力被災者生活支援チームが、避難者の被ばくについて「線量は十分少なく健康上問題無い」とする文書を作っていたことが分かった。事故発生から一カ月弱で、避難者の甲状腺内部被ばくを調べずに判断した。公表は見送られた。(榊原崇仁)

文書は、同月八日の「放射線モニタリング・線量評価に関する連絡調整会議」の配布資料。「今般の原子力災害における避難住民の線量評価について」の題名でA4判一枚。環境省への情報開示請求で入手した。

内容は、空間線量の値を基に算出した外部被ばく線量の説明が中心。同年三月十二日の最初の爆発から二日余り、原発正門近くに居続けても「線量は一・二ミリシーベルト程度」と説明し、この間に避難すれば「線量は相当程度小さい」「健康上問題無いとの評価を提供可能ではないか」と記している。

さらに、原発がある福島県双葉町と大熊町、隣接する浪江町と富岡町は三月十二日中に避難を完了と指摘。一方、甲状腺の内部被ばくに触れたのは三行だけ。国の測定で健康に影響を及ぼす事例はなかったと記す程度だった。

支援チームで担当だった洲上善弘氏(現原子力損害賠償・廃炉等支援機構理事)は取材に応じ、「甲状腺被ばくは国の測定データで評価できると判断したように思う」と述べた。国の測定は一年三月下旬に実施。全員が甲状腺の内部被ばくの線量で一〇〇ミリシーベルト相当の基準を下回った。対象地域は三十キロ圏外で調べたのは千八十人だけだった。原発近くの地域から避難した人は除外されていた。

外部被ばくが全身に及ぼす線量については当時、国際放射線防護委員会(ICRP)の平常時の限度「年間一ミリシーベルト」にほぼ収まるという意識だったという。

調整会議は同年五月までに計三回開催。原子力安全委員会から「限られたデータによる推計」などと批判があり、文書は公表されなかった。支援チームは一年三月末に発足。福島県の県民健康管理調査などに携わり、現在は帰還政策を担う。

原爆の記憶 次代に託し 「最後の語り部」 国立の平田忠道さん死去

東京新聞 2019年2月11日 朝刊

広島に投下された原爆で被爆し、自らの体験を語り継いできた東京都国立市の平田忠道さんが、1月に88歳で亡くなっていたことが分かった。伝承者の育成に尽力し、同市で原爆の惨禍を知る「最後の語り部」といわれた。その遺志と体験は伝承者たちが受け継ぐ。(竹谷直子)

「私たち 核兵器のない 世界の達成を求めます」

昨年七月、平田さんが入院中の病院で七夕の短冊に書いた言葉が「遺言」となった。次女の細田由美子さん(53)＝国立市＝は「早く退院したいと何度も言っていたのに、字にした思いはあの日のヒロシマだった」と父の心情を代弁する。

平田さんは東京・麻布で育った。中学生だった一九四五年四月、空襲が激しく、父の単身赴任先だった広島へ家族で転居。同年八

月六日、近郊で勤労働員中に被爆し、母と四歳の弟が死んだ。行方の分からない二人を捜して約一カ月間、無数の死体が散乱する中をさまよった。平田さんは生前、折に触れて「地獄のようだった」と振り返った。

2016年12月、最後となった家族旅行で広島
の原爆ドームの前に立つ
平田忠道さん



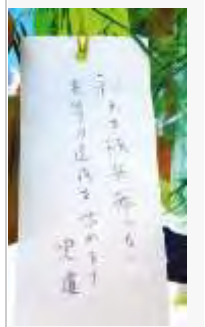
戦後は証券会社で働いたが、原爆を後世に伝えるのが使命と考えた平田さんは退職後、地元の小学校などで体験を語ってきた。二〇一五年に国立市が始めた事業「くにたち原爆・戦争体験伝承者育成プロジェクト」では、長崎で被爆した同市の桂茂之さんとともに、講師役として多くの伝承者を育てた。細田さんも伝承者の一人だ。

一七年に桂さんが亡くなると、国立原爆被爆者の会「くにたち桜会」の会長を桂さんから引き継ぎ、原爆体験者としては「最後の語り部」になった。

昨年四月、誤嚥（ごえん）性肺炎で入院した後は、被爆の記憶にうなされて眠れない日もあったが、見舞いに訪れた伝承者や看護師らに被爆体験を話して聞かせた。徐々に容体が悪化し、一月十二日に息を引き取った。

元気なときから「良い戦争はない。どんな戦争も間違っている。犠牲になるのは何の罪もない人たちだから」と繰り返し、最後まで平和な世の中を願い続けていた。伝承者の沢村智恵子さん（59）＝東京都青梅市＝は「病床でも体験を話してくれた。亡くなった母と弟を大切に思っていたことが印象に残っています」と悔やむ。

平田さんが病床で
書いた短冊＝いずれも細田さん提供



伝承者の講話に感銘を受けた小学生が再び話を聞きに訪れたり、市外から講演依頼が来たりするなど、平田さんの取り組みは着実に根付き、広がっている。

祖父母が広島で被爆した伝承者の李明＝（イミョンファ）さん（39）＝東京都練馬区＝は、平田さんの死を受けて誓いを新たにする。「体験を聞いた後に、よく『ご飯いこう』と誘ってくれた。優しい人だった。平田さんの思いを受け継いで、若い人たちに伝えていきたい」

※＝は火へんに華

<くにたち原爆・戦争体験伝承者育成プロジェクト> 戦争の記憶と平和への思いを次世代に受け継ごうと、東京都国立市が、平和政策に熱心だった故佐藤一夫前市長時代の2015年に始めた事業。被爆地以外で伝承者育成を手掛けるのは珍しい。市内在住の原爆、東京大空襲の体験者が講師となり、市は受講を完了した計31人を伝承者に委嘱。市内の全小学校や図書館、公民館で定期的に「語りの会」を開いている。

ヘイト団体集會に「警告」再び 川崎市、会館の使用を許可

神奈川新聞 2019/02/11 13:28 更新：2019/02/11 17:40

在日コリアンの排斥を目的にした集會を開くため川崎市教育文化会館（同市川崎区）の利用を申請していた人種差別主義者らの団体に対し、市は11日、差別的言動をしないよう「警告」した上で会館の使用を許可した。公的施設でのヘイトスピーチを防ぐガイドラインに基づく行政指導で、この団体が警告を受けるのは昨年12月に続き2度目。

会館の利用を申請していたのは極右政治団体・日本第一党最高顧問の瀬戸弘幸氏らが立ち上げた団体。

瀬戸氏は集會を前に自身のブログで「川崎市では在日コリアンがどんな犯罪を行っても処罰されることは一切ない」「集會を暴力でつぶそうとしている」とのデマを拡散。その上で「こういう現状を打破するための活動」「日本社会から悪党・国賊売国奴を追放しなければならぬ」と参加を呼び掛け、集會の目的が在日コリアンの排斥であることを明示していた。

ガイドラインでは「差別的言動が行われる可能性が高くないが、あると判断された場合」に警告を発することができる。警告は「不許可」「条件付き許可」などの利用制限のうち、最も軽いもの。昨年12月2日の集會で市はガイドラインに基づく初の利用制限となる警告を発したが、団体代表の佐久間吾一氏は「（利用許可に反対する市民に対する）アリバイ」などと発言し、異例の利用制限を軽んじる姿勢をみせていた。

集會は11日午後、排外主義的言動で知られる鈴木信行葛飾区議と岡野俊昭元銚子市長を講師に開かれる。

「安田純平さんに救われた」 シリアで同施設拘束のカナダ人

2019/2/10 17:37 共同通信社



取材に応じる安田純平さん（右）とショーン・ムーアさん＝1月29日、東京都千代田区

シリアで拘束されていたジャーナリスト安田純平さん（44）と同じ施設に監禁されたカナダ人の人道活動家ショーン・ムーアさん（48）が1月下旬に来日し、安田さんと“再会”を果たした。施設では安田さんの機転で早期解放につながったとして謝意を伝えた。「犯人は誰なのか」。2人は事件の真相解明に向け手探りを続ける。

1月23日、羽田空港で抱き合い、握手を交わす2人の姿があった。ムーアさんはシリアで2018年初めに拘束され、約1カ月後に解放された。

ムーアさんは「ジュンペイが私の命を救ってくれた」と話した。

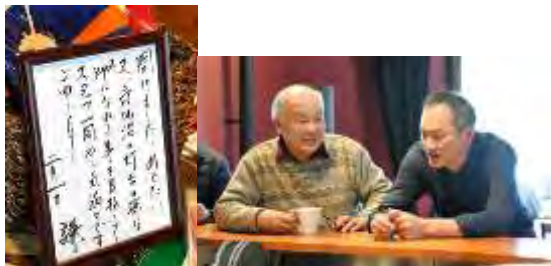
渡辺謙、気仙沼に毎日ファクス「五輪、東北そっちのけ」

朝日新聞デジタル2019年2月11日15時30分



被災

地への支援について語る渡辺謙さん＝2019年1月15日、東京都渋谷区東、飯塚悟撮影



東日本大震災後、宮城県気仙沼市でカフェ「K-port（ケイポート）」を開き、住民との交流を続けている俳優の渡辺謙さん（59）。店は6年目に入る。これまでの活動や被災地、福島や東京五輪について語った。

日本にいるときは月1回は店に顔を出します。行けないときはほぼ毎日、筆でメッセージを書いてファクスを送っています。1日1回、ケイポートのこと、気仙沼のことを思い出していますよ、と。地球のどこにいても考えているってことを、みなさんと共有したかった。

メニューは僕が考えています。一番人気が新鮮な魚を使った賄い丼。魚をぶつ切りにして卵黄とコチュジャン風のソースで半分食べて、後はお出汁（だし）でお茶漬けみたいにして。

ケイポートはある種、悲痛な思…

残り：1819文字／全文：2127文字

苦しみ、我がこととして悶え 読み継がれゆく石牟礼道子

朝日新聞デジタル上原佳久 2019年2月11日05時46分



枝元なほみさん



詩人で作家の石牟礼（いしむれ）道子さん（1927～2018）が亡くなって、10日で丸1年。水俣病患者が生の尊厳を求めて闘う姿を描いた代表作『苦海浄土』は、刊行から50年を経て読み継がれている。その言葉がいま響くのはなぜか。

「石牟礼さんの小説からは、命を削っても表現したかったことが伝わってきます。読んでください」。昨年11月、熊本市の真宗寺。50年以上にわたり編集者として執筆を支えた渡辺京二さんが、約60人に語りかけた。聴衆はバス2台でやって来た、石牟礼さんのゆかりの地を訪ねるツアーの参加者たちだ。

石牟礼さんが書いた新作能「沖宮（おきのみや）」のチケットも、昨秋の全3公演分（東京・渋谷の国立能楽堂など）がすぐ完売。毎月のように開かれる講演会やシンポジウムも盛況が続いている。

講談社によると、石牟礼さんの没後、『苦海浄土』の文庫版を3万4千部増刷。69年刊行の単行本と合わせて累計42万部を突破した。編集部は「より広い読者が手に取っている印象で、増刷はこれからも続くのでは」。

孤立無援の患者たちに

石牟礼さんが支援に立ち上がっ…

残り：1726文字／全文：2185文字

<象徴天皇と平成> (2) 自由な結婚 皇室に新風

東京新聞2019年2月11日 朝刊

平成初年の一九八九年八月、秋篠宮ご夫妻の婚約が内定した。翌九月に記者会見に臨まれた二人。慶事なのに黒っぽい服装で会場に現れた。

昭和天皇が逝去したのはその年の一月で、喪は明けていなかった。さらに秋篠宮さまは当時、英国留学中の身。記者会見で秋篠宮さまは「ここ一、二年の間、（紀子さまの実家）川嶋家にいろいろ問い合わせもあり、責任があることなので早い時期に公にしたいと判断いたしました」と説明。「お妃（きさき）選び」で注目が集まっていた皇太子さまの先を越したことを否定的に見る

関係者もいる。

記念撮影の合間に、やさしく秋篠宮さまの髪を直される紀子さま＝1990年6月29日、宮殿・竹の間で



とはいえ、自由な結婚が皇室の新時代を感じさせたのは間違いない。当時はまだ旧華族か、民間人かという点でお妃候補が論じられた時代だった。皇族が大学のサークルで知り合った女性と恋愛結婚。紀子さまと同年の主婦（52）＝東京都大田区＝は当時、新鮮な思いで受け止めた。紀子さまの父、川嶋辰彦さんは学習院大教授で「民間だけどつり合いは取れている」と思ったというが、住まいは学習院大教職員宿舎。紀子さまは「3LDKのプリンセス」と呼ばれた。

平成の三十年を通し、結婚の自由化と多様化は進む。二〇一四年度に内閣府が実施した調査（複数回答）では、出会いを求めるために紹介を頼むのは友人（47・3%）、合コンやパーティー（29・2%）が多く、「お見合い」「親や親戚に頼む」と答えたのは合わせて14%弱だ。

九三年、皇太子さまは出会いから六年八カ月を経て雅子さまと結婚。社会人経験がないまま皇室に入った皇后さま、紀子さまとは異なるキャリア外交官との慶事は注目を集めた。〇五年に両陛下の長女、黒田清子（さやこ）さんが三十六歳で結婚した際は晩婚が話題になった。

一七年には秋篠宮家の長女眞子さまと大学の同級生、小室圭さんの婚約が内定。秋篠宮さまはその年、「本人たちが幸せだと思う家庭であれば、それでいい」と話した。

ところが、その後に小室さんの母の金銭問題が浮上した。昨年十一月の誕生日会見では「多くの人が納得し、喜んでくれる状況にならなければ、婚約に当たる納采（のうさい）の儀を行うことはできない」と、親としての思いに加え、皇族の立場を意識するような発言をした。

前出の主婦は大学生の長女（24）がいる。かつては、秋篠宮ご夫妻のような自由な結婚に賛辞を贈ったが、親になると娘が選ぶ男性は気になる。交際相手がいる長女にも「結婚するなら仕事は同業、家庭環境はそれほど変わらない人がいい」と忠告する。眞子さまについても「周りがもう少し意見すべきだったのでは」と考える。

二十七歳の眞子さまと同世代の見方は違う。結婚を意識する男性がいる看護師の女性（25）＝川崎市＝は「（小室さんを）好きならしょうがないのでは」と婚約延期になった眞子さまに同情的。金銭問題も「普通の人だったら、こんなに問題にならないの

に」と話す。

